



155回 景気分析と予測：詳細版

2025年11月27日

マクロ経済分析プロジェクト

- ・「景気分析と予測」は、アジア太平洋研究所のマクロ経済分析プロジェクトチームによる景気動向分析の成果としてとりまとめたものである。
- ・同プロジェクトチームは、プロジェクトリーダー、稲田義久 APIR 研究統括兼数量経済分析センター長、甲南大学名誉教授のもと、アジア太平洋研究所の会員企業から参加した若手企業人と研究所員などで構成されている。
- ・予測及び本稿の執筆者は、稲田義久及び下田充(日本アブライドリサーチ研究所主幹研究員)である。
- ・本プロジェクトは関西の若手企業人と学界との共同研究として40年の歴史を持ち、公表された予測結果は、広く利用されている。
- ・本プロジェクトは大阪大学名誉教授森口親司氏や伴金美氏の指導の下に確立されてきたが、2005年度から、超短期予測モデルとこれまでの四半期マクロ計量モデルの融合による新たな試みとして引き継がれた。
- ・また「景気分析と予測」は、経済の変化に即応するために、2004年度から原則四半期毎に年4回行っている。

目次

要旨	1
予測結果の概要	2
景気の現況	3-6
予測の概要	7-15
予測結果の詳細表	16-21
付表 主要月次統計	22-24

要旨

成長回復は関税政策変更一段落後の26年から27年にかけて -成長率予測は前回から上方修正だが、2つのリスクが懸念材料-

- 11月17日発表のGDP1次速報によれば、**7-9月期実質GDPは前期比年率-1.8%**と6四半期ぶりのマイナス成長となった。1次速報は**市場コンセンサス**(ESPフォーキャスト11月調査：同-1.82%)や**CQMの平均最終予測**(同-1.9%)に近い結果となった。実質GDP成長率のパターンを前回と比較すると、24年度前半は下方修正、後半は上方修正された結果、前回予測より**25年度成長率予測への下駄が高くなった**。
- 7-9月期実質GDP成長率**(前期比-0.4%)への**寄与度**を見ると、**国内需要**は同-0.2%ポイントと**3四半期ぶりのマイナス寄与**。うち、民間需要は同-0.3%ポイントと3四半期ぶりのマイナス寄与。民間最終消費支出、民間企業設備がプラス寄与となったが、民間住宅、民間在庫変動のマイナス寄与がそれを相殺した。一方、**純輸出**は同-0.2%ポイントと**2四半期ぶりのマイナス寄与**。国内需要と純輸出がともに落ち込んだため、**実質GDPは6四半期ぶりのマイナス成長**となった。
- 7-9月期GDP1次速報と新たな外生変数の想定を織り込み、2025-26年度日本経済の見通しを改定した。結果、**実質GDP成長率を25年度+1.1%、26年度+1.1%と予測**。前回(154回予測)から、**25年度を+0.4%ポイント、26年度を+0.3%ポイント上方修正した**。25年度については成長の下駄が高まったことに加え、国内需要が上方修正されたためである。
- 今回の実質GDPの予測パターンは、前回(第154回)より上方修正だが、**25年度は成長の下駄を除けば依然低成長にとどまる**。関税引き上げの影響が一段落する**26年から27年にかけて成長の加速がみられるであろう**。
- 25-26年の日本経済は民間需要が牽引役で、純輸出に期待はできない。以上のベースラインに比して、**2つのリスクが想定される**。1つは、足下の**日中関係の悪化がインバウンド需要(サービス輸出)に与えるマイナスの影響**。2つは、これまで強いAIや半導体需要に支えられてきた**米国株価の下落や調整が民間企業設備に与えるマイナス影響**である。これらは日本経済の回復にとって新たな懸念材料であるが、短期及び中長期を見据えた新内閣の経済政策に期待が集まっている。
- 2026年の賃上げは前年に準ずる高い伸びが期待できる**。**26年に入り消費者物価インフレが減速するため、実質賃金は増加に転じ緩やかな拡大が期待でき、民間最終消費支出を支えよう**。ただ純輸出は景気押し上げに寄与しないため、**25-26年度の景気牽引役は民需に限定される**。
- 消費者物価コア指数のインフレ率を、2025年度+2.8%、26年度+1.8%と予測する**。足下の食料価格の高止まりを反映して25年度を+0.2%ポイント、26年度も+0.2%ポイント修正した。**GDPデフレーターは25年度+2.6%、26年度+1.2%となる**。

図表 1 予測結果の概要

	今回 (2025/11/19)				前回 (2025/8/26)			
	2023	2024	2025	2026	2023	2024	2025	2026
実質国内総生産 (%)	0.4	0.6	1.1	1.1	0.5	0.8	0.7	0.8
民間需要 (寄与度)	▲ 0.7	0.8	1.1	1.0	▲ 0.7	0.9	0.7	0.8
民間最終消費支出 (%)	▲ 0.4	0.7	1.0	1.0	▲ 0.4	0.8	0.7	0.8
民間住宅 (%)	0.7	▲ 0.6	▲ 4.5	1.5	0.7	▲ 0.4	▲ 4.5	0.5
民間企業設備 (%)	▲ 0.9	1.9	3.1	2.9	▲ 0.8	2.0	3.2	1.2
民間在庫変動 (寄与度)	▲ 0.4	0.1	0.2	▲ 0.1	▲ 0.4	0.1	▲ 0.0	0.1
公的需要 (寄与度)	▲ 0.2	0.3	0.1	0.2	▲ 0.2	0.3	▲ 0.1	0.2
政府最終消費支出 (%)	▲ 0.8	1.2	0.5	1.0	▲ 0.8	1.3	▲ 0.0	0.7
公的固定資本形成	▲ 0.4	0.6	0.2	0.5	▲ 0.4	0.8	▲ 0.7	0.4
公的在庫変動 (寄与度)	0.0	0.0	▲ 0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 0.0	▲ 0.0
外需 (寄与度)	1.3	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 0.1	1.3	▲ 0.4	0.1	▲ 0.1
財貨サービスの輸出 (%)	3.0	1.5	2.2	1.0	3.1	1.7	2.6	0.8
財貨サービスの輸入 (%)	▲ 2.8	3.5	2.9	1.4	▲ 2.7	3.4	2.3	1.3
名目国内総生産 (%)	4.7	3.7	3.7	2.3	4.7	3.7	3.2	2.2
国内総生産デフレーター (%)	4.3	3.1	2.6	1.2	4.2	2.9	2.5	1.3
国内企業物価指数 (%)	2.4	3.4	2.5	1.0	2.4	3.2	2.1	▲ 0.2
消費者物価コア指数 (%)	2.8	2.6	2.8	1.8	2.8	2.6	2.6	1.6
鉱工業生産指数 (%)	▲ 1.9	▲ 1.4	0.6	1.3	▲ 1.9	▲ 1.4	0.5	1.4
住宅着工戸数：新設住宅 (%)	▲ 7.0	2.0	▲ 13.9	8.7	▲ 7.0	2.0	▲ 19.7	13.4
完全失業率 (%)	2.6	2.5	2.6	2.5	2.6	2.5	2.5	2.5
経常収支 (兆円)	26.2	29.5	31.2	31.4	26.2	30.4	30.7	32.3
対名目GDP比 (%)	4.4	4.8	4.9	4.8	4.4	4.9	4.8	5.0
原油価格 (ドル/バレル)	80.7	76.9	66.4	67.0	80.7	76.9	65.7	64.7
為替レート (円/ドル)	144.5	152.5	148.6	144.8	144.5	152.5	146.4	141.7
米国実質国内総生産 (%、暦年)	2.9	2.8	1.9	2.0	2.9	2.8	1.9	2.0

注：前年度比伸び率(%)。民間需要、公的需要、民間在庫変動、公的在庫変動、外需は寄与度ベース(%ポイント)。

原油価格は WTI、ドバイ、北海ブレント原油価格の平均値。その他は注記。シャドーは実績値。

なお、今回は 2025 年 4-6 月期 GDP1 次速報ベースの予測である。

出所：筆者作成

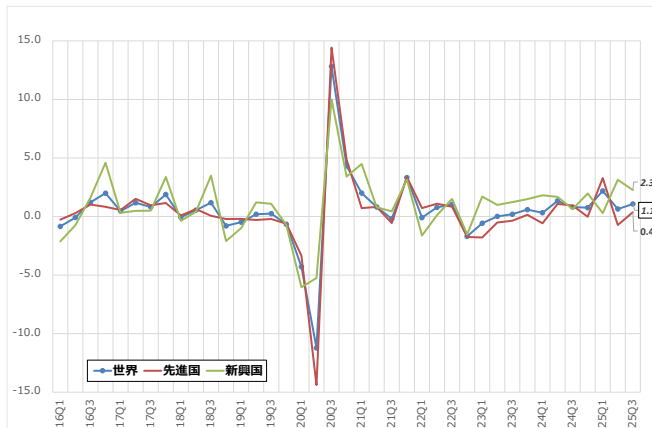
景気の現況

【世界経済の現況と見通し】

オランダ経済分析局(CPB)の World Trade Monitor によれば、2025 年 9 月の世界貿易(数量ベース：2021 年=100)は前月比+1.1%と 2 カ月ぶりの上昇となった(前月：同-0.4%)。結果、7-9 月期は前期比+1.1%上昇したが、4-6 月期(同+0.6%)に続き 1-3 月期(同+2.2%)から減速が続いている。

地域別にみれば、7-9 月期の先進国は前期比+0.4%と 2 四半期ぶりの上昇(4-6 月期：同-0.7%)、新興国は同+2.3%上昇したが前期より減速した(4-6 月期：同+3.1%)。25 年後半から 26 年にかけて世界貿易は米国の関税政策変更の影響が落ち着いてきたものの停滞が続こう(図表 2)。

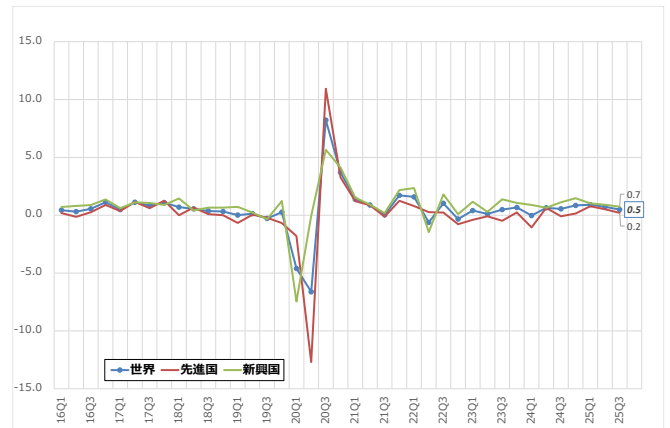
図表 2 世界貿易の変化：前期比：%



出所：CPB World Trade Monitor, September 2025

CPB によれば、2025 年 7-9 月期の世界工業生産指数(2021 年=100)は前期比+0.5%と 4-6 月期(同+0.7%)、1-3 月期(同+0.9%)から減速が続いている。うち、7-9 月期の新興国は同+0.7%上昇したが、2 四半期連続の 1%割れ(4-6 月期：同+0.9%)。7-9 月期の先進国の工業生産は同+0.2%と低調が続いている(4-6 月期：同+0.5%)。生産は緩やかな回復にとどまっている(図表 3)。

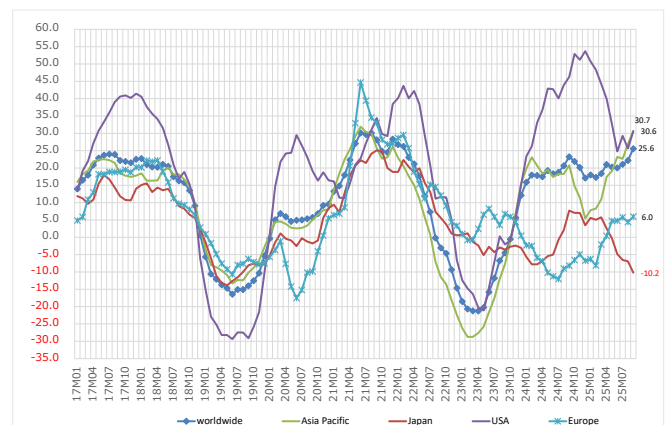
図表 3 世界工業生産指数の変化：前期比：%



出所：CPB World Trade Monitor, September 2025

世界半導体市場統計によれば、2025 年 9 月の世界半導体売上高(3 カ月移動平均)は前年同月比+25.6%と 23 カ月連続のプラス(前月：同+20.1%)で、伸びは依然二桁を記録している。世界の半導体売上は AI 関連需要の拡大もあり、しばらくは回復が期待できよう。地域別にみれば、9 月の米国売上高は同+30.6%と 23 カ月連続のプラスだが 25 年に入り減速が目立っている(1 月：同 50.8%→9 月：同 30.6%)。アジアは同+30.7%と 23 カ月連続のプラスで、7 カ月連続の二桁の伸びとなった。また日本は同-10.2%と 5 カ月連続の減少となった。停滞が目立っている。一方、ヨーロッパは同+6.0%と 6 カ月連続の増加となった(図表 4)。

図表 4 世界半導体売上高：3 カ月移動平均：前年同月比：%



出所：World Semiconductor Trade Statistics, September 2025

内閣府によれば、日本の 7-9 月期の機械受注(外需)は前期比+16.6%と 2 四半期ぶりに増加した。9 月末の調

査によれば、10-12 月期(見通し)は同-4.0%と 2 四半期ぶりの減少が見込まれており、海外資本財市場の先行きは明るくない。

IMF(World Economic Outlook -Global Economy in Flux, Prospects Remain Dim-, October 2025)によれば、世界経済の成長率を 25 年+3.2%、26 年+3.1%と 24 年実績(+3.3%)から幾分低い成長を予測する。前回予測(25 年 7 月)から 25 年の成長率は+0.2%ポイントの上方修正、26 年は 0.0%ポイントと横ばい。一方、10 月予測と 1 月予測を比較すれば、世界経済の成長率は 25 年-0.1%ポイント、26 年-0.2%ポイントの下方修正となっている。依然、トランプ関税政策は成長抑制的になっている。

10 月予測における成長率を国・地域別に見れば、米国経済は 2025 年+2.0%、26 年+2.1%、EU 経済は 25 年+1.4%、26 年+1.4%と予測されている。また、中国経済は 25 年+4.8%、26 年+4.2%となっている。米国の成長率は、7 月予測から 25 年、26 年いずれも+0.1%ポイントの上方修正。EU は 25 年+0.1%ポイントの上方修正、26 年は据え置き。中国については、25 年、26 年いずれも据え置きとなっている。

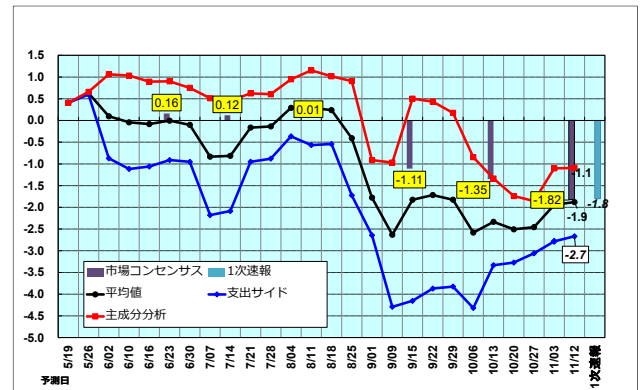
またこの背景にある実質世界貿易(財貨・サービス)の伸びについては、2025 年+3.6%(前回: +2.6%)、26 年+2.3%(前回: +1.9%)と予測されている。前回から+1.0%ポイント、+0.4%ポイント、いずれも上方修正されている。

【7-9 月期実質 GDP : 予測のパフォーマンス】

11 月 17 日発表の GDP1 次速報によれば、7-9 月期の実質 GDP は前期比年率-1.8%(前期比-0.4%)と 6 四半期ぶりのマイナス成長となった。1 次速報実績は市場コンセンサス(ESP フォーキャスト 11 月調査: 同-1.82%や CQM の平均最終予測(同-1.9%))に近い結果となった。CQM 最終予測のうち、支出サイドは前期比

年率-2.7%、生産サイドは同-1.1%、両者の平均は同-1.9%である(図表 5)。

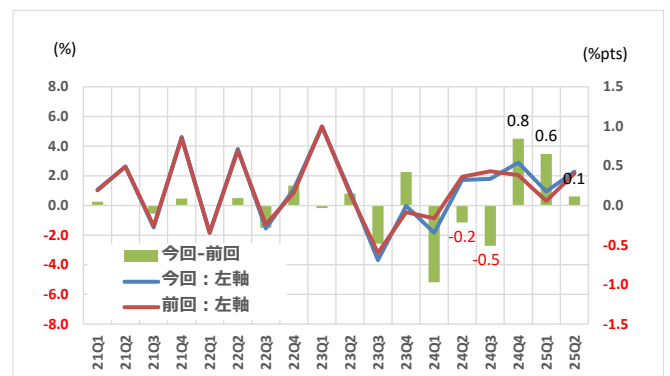
図表 5 7-9 月期超短期予測の動態：実質 GDP 成長率：前期比年率、%



出所：筆者作成

1 次速報と同時に季節調整の掛け直しや基礎統計の改定により、過去値が遡及改定される。過去 1 年の実質 GDP 成長率を前回と比較すると、2024 年 4-6 月期-0.2%ポイント、7-9 月期-0.5%ポイントといずれも下方修正、一方、10-12 月期+0.8%ポイント、25 年 1-3 月期+0.6%ポイント、4-6 月期+0.1%ポイントそれぞれ上方修正された。24 年度前半の成長率が下方修正され、後半が上方修正された結果、前回予測より 25 年度への成長率の下駄が高くなっている(図表 6)。

図表 6 実質 GDP 成長率の改定：前期比年率、%



出所：内閣府『四半期別 GDP 速報 2025 年 7-9 月期 1 次速報値』より筆者作成

【7-9 月期 GDP の要約】

7-9 月期の実質 GDP 成長率(前期比-0.4%)への寄与

度を見ると、国内需要は同-0.2%ポイントと 3 四半期
ぶりのマイナス寄与となった。うち、民間需要は同-
0.3%ポイントと 3 四半期ぶりのマイナス寄与。民間最
終消費支出(同+0.1%ポイント)、民間企業設備
(+0.2%ポイント)がプラス寄与となったが、民間住宅
(-0.3%ポイント)、民間在庫変動(-0.2%ポイント)のマ
イナス寄与がそれを相殺した。また、公的需要は同
+0.1%ポイントと 5 四半期ぶりのプラス寄与となった。

一方、純輸出は同-0.2%ポイントと 2 四半期ぶりの
マイナス寄与となった。国内需要と純輸出がともに落
ち込んだため、実質 GDP は 6 四半期ぶりのマイナス成
長となった(図表 7 と 8)。

図表 7 実質 GDP 成長率と寄与度：前期比：%

	GDP年率	GDP	国内需要	民間需要	民間在庫 変動	公的需要	公的在庫 変動	純輸出	GDI
21Q4	4.6	1.1	1.3	1.6	0.0	-0.3	0.0	-0.2	0.6
22Q1	-1.8	-0.5	-0.5	-0.4	0.2	-0.1	0.0	0.0	-1.1
22Q2	3.8	0.9	1.1	1.0	-0.2	0.1	0.0	-0.2	0.2
22Q3	-1.6	-0.4	0.3	0.4	0.0	-0.2	-0.1	-0.6	-1.0
22Q4	1.1	0.3	0.1	-0.2	-0.1	0.3	0.1	0.2	0.6
23Q1	5.3	1.3	1.0	0.7	0.0	0.3	0.0	0.3	1.6
23Q2	0.9	0.2	-1.0	-0.6	0.0	-0.4	0.0	1.3	1.2
23Q3	-3.7	-0.9	-0.9	-0.8	-0.4	-0.1	0.0	-0.1	-0.5
23Q4	0.0	0.0	0.1	0.2	-0.1	0.0	0.0	-0.2	-0.2
24Q1	-1.8	-0.5	-0.5	-0.5	0.2	0.0	0.0	0.0	-0.6
24Q2	1.7	0.4	0.9	0.6	-0.1	0.3	0.0	-0.5	0.8
24Q3	1.8	0.4	0.8	0.8	0.4	0.0	0.0	-0.3	0.6
24Q4	2.9	0.7	-0.3	-0.3	-0.4	0.0	0.0	1.0	0.7
25Q1	0.9	0.2	0.9	1.0	0.6	0.0	0.0	-0.7	-0.1
25Q2	2.3	0.6	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0	0.2	1.2
25Q3	-1.8	-0.4	-0.2	-0.3	-0.2	0.1	0.0	-0.2	-0.3

出所：内閣府『四半期別 GDP 速報 2025 年 7-9 月期 1 次速報値』

【7-9 月期 GDP 項目の動向】

名目雇用者報酬は前期比+0.8%と 15 四半期連続の
プラス(4-6 月期：同+1.0%)、実質雇用者報酬(家計最
終消費デフレータで実質化)は同+0.5%と 2 四半期連
続のプラス(4-6 月期：同+1.0%)となった。結果、民
間最終消費支出は前期比+0.1%(寄与度：同+0.1%ポ
イント)と小幅ながら 6 四半期連続の増加となった(4-
6 月期：同+0.4%)。

国内家計最終消費支出(前期比+0.0%、寄与度
+0.0%ポイント)を形態別にみると、実質サービス支出
は同+0.1%(寄与度：同+0.0%ポイント)と 5 四半期連
続の増加。食料などの非耐久財も同+0.2%(寄与度：同

+0.0%ポイント)と 2 四半期ぶりに増加した。一方、乗
用車や家電販売を含む実質耐久財は同-1.3%(寄与度：
同-0.1%ポイント)と 2 四半期ぶりに減少。また衣料品
等の実質半耐久財も同-0.1%(寄与度：同-0.0%ポイン
ト)と 3 四半期ぶりに減少した。

図表 8 実質 GDP 項目の成長率：前期比：%

	GDP年率	GDP	民間最終 消費支出	民間住宅 設備	民間企業 設備	政府最終 消費支出	公的固定 資本形成	輸出	輸入	GDI
21Q4	4.6	1.1	3.0	-0.4	0.3	-1.0	-1.8	-0.8	0.3	0.6
22Q1	-1.8	-0.5	-1.3	-0.9	0.9	0.6	-4.8	4.1	3.8	-1.1
22Q2	3.8	0.9	2.0	-2.6	1.5	1.0	-2.9	0.7	1.6	0.2
22Q3	-1.6	-0.4	0.1	0.4	2.0	-0.6	0.1	2.0	5.2	-1.0
22Q4	1.1	0.3	0.1	1.0	-1.1	0.7	0.9	0.7	-0.4	0.6
23Q1	5.3	1.3	1.0	0.7	0.9	0.2	5.0	-0.9	-2.0	1.6
23Q2	0.9	0.2	-0.7	1.4	-1.8	-1.4	-2.0	1.6	-3.8	1.2
23Q3	-3.7	-0.9	-0.5	-0.8	-0.5	0.3	-2.1	1.4	1.5	-0.5
23Q4	0.0	0.0	-0.1	-0.7	2.1	-0.1	-0.5	2.5	2.8	-0.2
24Q1	-1.8	-0.5	-0.7	-3.2	-1.2	0.4	-1.2	-4.1	-3.9	-0.6
24Q2	1.7	0.4	0.7	1.5	1.4	1.0	2.6	0.7	2.7	0.8
24Q3	1.8	0.4	0.8	0.8	0.0	-0.1	-0.4	2.0	3.3	0.6
24Q4	2.9	0.7	0.0	-0.1	0.6	0.3	-0.7	2.0	-2.2	0.7
25Q1	0.9	0.2	0.3	1.3	0.9	-0.4	0.5	-0.4	2.5	-0.1
25Q2	2.3	0.6	0.4	0.3	0.8	0.1	-0.1	2.3	1.3	1.2
25Q3	-1.8	-0.4	0.1	-9.4	1.0	0.5	0.1	-1.2	-0.1	-0.3

出所：内閣府『四半期別 GDP 速報 2025 年 7-9 月期 1 次速報値』

固定資本形成のうち、実質民間住宅は前期比-
9.4%(寄与度：同-0.3%ポイント)と 3 四半期ぶりの減
少となった(4-6 月期：同+0.3%)。7-9 月期の新設住
宅着工戸数(年率 71.7 万戸)は同+19.4%と 2 四半期
ぶりに増加した。4-6 月期は同-32.3%と前期の建築基
準法改正を控えた駆け込み需要(1-3 月期：同+14.1%)
からの反動となった。進捗ベースである民間住宅には、
7-9 月期に駆け込み需要の反動が出てこよう。

実質民間企業設備は前期比+1.0%(寄与度：同
+0.2%ポイント)と 4 四半期連続の増加となった。企
業の設備投資計画は堅調で収益も高水準であることか
ら増勢基調が続いている。

実質民間在庫変動の実質 GDP 成長率への寄与度は前
期比-0.2%ポイント、3 四半期ぶりのマイナスとなっ
た。

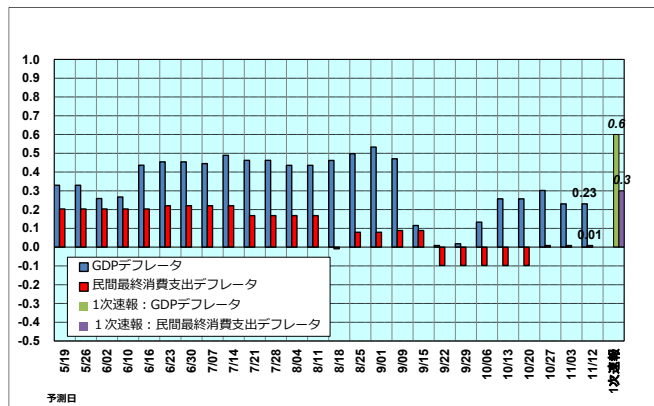
実質公的需要は前期比+0.5%(寄与度：同+0.1%ポ
イント)と 5 四半期ぶりに増加した。うち、実質政府最
終消費支出は同+0.5%(寄与度：同+0.1%ポイント)と
2 四半期連続で増加。実質公的固定資本形成は同
+0.1%(寄与度：同+0.0%ポイント)と 2 四半期ぶりの

増加となった。

財貨・サービスの実質輸出は前期比-1.2%(寄与度：同+0.5%ポイント)と 2 四半期ぶりの減少となった。財貨の輸出は同-0.8%(寄与度：同-0.1%ポイント)と 5 四半期ぶりに減少した(前期：同+0.7%)。また、サービス輸出(含む非居住者家計の国内での直接購入)も同-2.1%(寄与度：同-0.1%ポイント)と 2 四半期ぶりのマイナス。うち、インバウンド需要である非居住者家計の国内での直接購入は同-1.6%(寄与度：同+0.0%ポイント)と 4 四半期ぶりに減少した。

一方、財貨・サービスの実質輸入は前期比-0.1%(寄与度：同+0.0%ポイント)と 3 四半期ぶりに減少した。うち、財貨の輸入は同-0.4%(寄与度：同+0.1%ポイント)と 3 四半期ぶりの減少。サービス輸入(含む居住者家計の海外での直接購入)は同+0.7%(寄与度：同-0.0%ポイント)と 3 四半期連続の増加となった。

図表 9 7-9 期超短期予測の動態：インフレ率：前期比、%



影響もありコロナ前のピークを初めて上回ったが(+0.6%)、7-9 月期にその反動減で再び下回った(-1.1%)。インバウンドの好調もありサービス輸出(+30.1%)はコロナ禍前のピークを 11 四半期連続で回復した。一方、GDP 控除項目であるサービス輸入(+31.3%)も 13 四半期連続で上回った。

予測の概要

標準予測：2025-26 年度

(1) 外生変数の想定

国内の政策(外生変数)の想定についてみよう。2025 年 7-9 月期の実質公的固定資本形成は前期比+0.1%と 2 四半期ぶりの増加となった(4-6 月期：同-0.1%)。国土交通省の建設総合統計(出来高ベース)によれば、7-9 月期の公共工事(名目：季節調整値)は前期比-0.3%と 2 四半期ぶりの減少となった(4-6 月期：同+5.0%)。足下の動向を反映し、実質公的固定資本形成の伸びを、2025 年度+0.2%(前回：-0.7%)、26 年度+0.5%(前回：+0.4%)と想定。25 年度、26 年度を前回予測から上方修正した。

7-9 月期の実質政府最終消費支出は前期比+0.5%と 2 四半期連続の増加となった(4-6 月期：同+0.1%)。足下の動きを反映し、実質政府消費支出の伸びを、2025 年度+0.5%(前回：-0.0%)、26 年度+1.0%(前回：+0.7%)と想定した。新政権の短期の政策を反映し、前回予測から、25 年度、26 年度を上方修正した。

高市新政権の短期及び中長期を見据えた経済政策に期待が集まっている。最優先で取り組む政策として、短期的にはガソリン暫定税率の廃止と冬場の電気・ガス料金の支援策がある。また長めの政策として 17 の戦略分野

をカバーする政策や 8 つの分野横断的な課題を示した。今回の予測では、短期的な政策のみを考慮した。

海外環境(外生変数)のうち、重要なのは原油価格、世界貿易、為替レート(の想定である。原油価格(WTI、ドバイ、北海ブレントの平均価格)は、今回予測において、2026 年 1-3 月期 65.30 ドル、27 年 1-3 月期 69.00 ドルと見込む。年平均では、25 年度 66.43 ドル、26 年度 66.95 ドルと想定。前回から、25 年度+0.7 ドル、26 年度+2.2 ドル程度上方修正した。

実質世界貿易の先行きについては、IMF の World Economic Outlook, October 2025 の見方を参考にした。

FRB(連邦準備制度理事会)は 10 月 FOMC において政策金利を 25 ベーシスポイント引き下げ、3.75-4.00%のレンジとした。2 会合連続の利下げ。また 21 年 11 月から続いていた量的引き締めを 12 月 1 日で終了することを決定した。先行きについては、12 月、26 年内 2 回、予測期間において 3 回程度の利下げを想定する。一方、日銀は 24 年 3 月 19 日にマイナス金利を解除し 17 年ぶりの利上げに踏み切り、7 月 31 日に政策金利を 0.25%程度に引き上げ、25 年 1 月 24 日に 0.50%程度とした。経済の先行きを「非常に不確実」とし、政策金利を据え置いているが、利上げは 26 年 3 月と 12 月と想定する。25 年 4-6 月期以降円安が再び加速したが、日米の金融政策スタンスからみて、26 年には徐々に円高に向かうと想定する。このため、為替レートを、25 年度 148.6 円、26 年度 144.8 円と想定した。前回から、25 年度 2 円、26 年度 3 円程度、それぞれ円安修正した。

図表 11 外生変数の想定

項目	2024	2025	2026
原油価格(\$/bbl)	76.94	66.43	66.95
前回	76.94	65.69	64.70
世界貿易(前年比：%)	3.5	3.6	2.3
前回	3.5	2.6	1.9
為替レート(¥/\$)	152.5	148.6	144.8
前回	152.5	146.4	141.7

出所：筆者作成

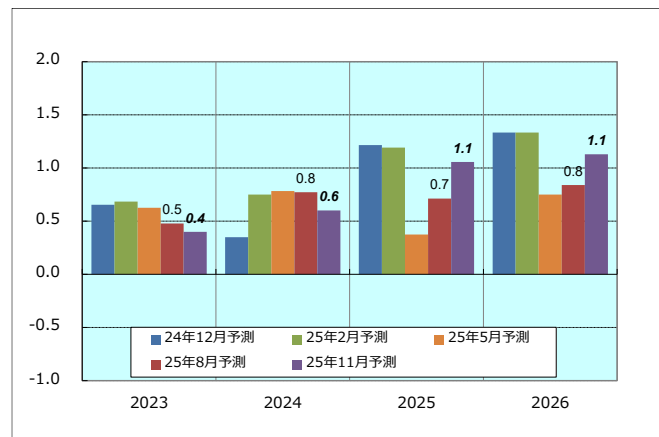
今回予測における海外外生変数想定の特徴は、前回に比して、原油価格を 25-26 年度幾分上方修正した。25 年度の世界貿易の伸びは前年度を幾分上回るが、26 年には減速する。為替レートについては足下の円安を反映して円安修正のスピードを緩めた(図表 11)。

(2) 予測結果：実質 GDP 成長率は、25 年度+1.1%、26 年度+1.1%

2025 年 7-9 月期の GDP1 次速報を追加し、外生変数(財政金融政策及び海外経済関連の変数)の新たな想定を織り込み、25-26 年度の日本経済見通しを改定した。今回、実質 GDP 成長率を、25 年度+1.1%、26 年度+1.1%、暦年ベースでは、25 年+1.3%、26 年+1.0%と予測した。

図は、実質 GDP 成長率と消費者物価コア指数インフレーションの予測動態をみたものである。実質 GDP 成長率予測を前回(第 154 回予測)と比較すると、25 年度+0.4%ポイント、26 年度+0.3%ポイント、いずれも上方修正した(図表 12)。25 年度予測に向けての下駄が引き上げられたことや国内需要の上方修正が影響している。

図表 12 実質 GDP 成長率予測の推移：%

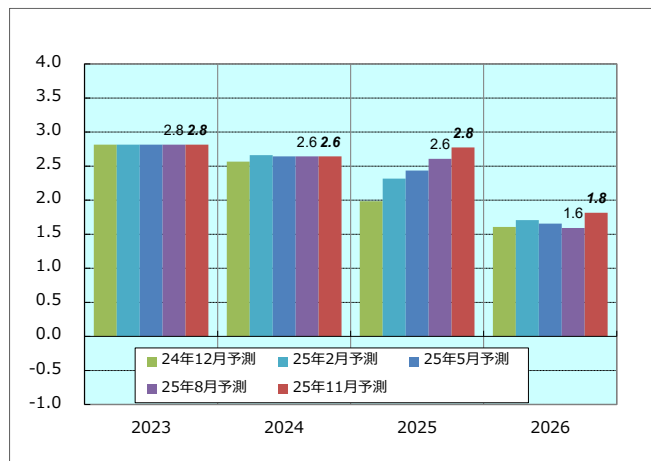


出所：筆者作成

消費者物価コア指数インフレーションは、2025 年度+2.8%(前回:+2.6%)、26 年度+1.8%(前回:+1.6%)と予測した。円安の進行や先行きの食品価格引き上げ

を反映して、25 年度を+0.2%ポイント、26 年度を+0.2%ポイント、いずれも前回予測から上方した(図表 13)。

図表 13 コア CPI インフレーション予測の推移：%

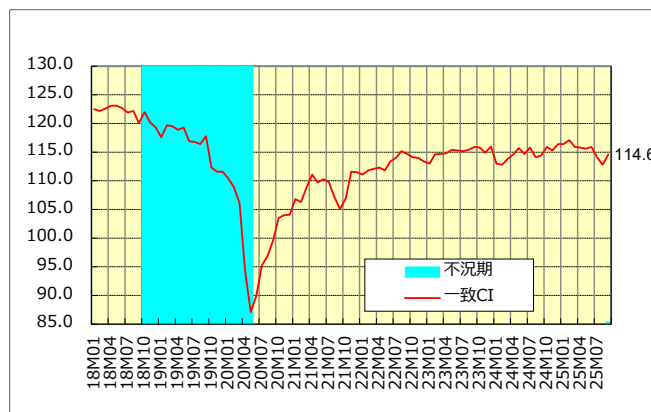


出所：筆者作成

(3) 予測のポイント：25 年度は成長の下駄で上方修正だが、成長回復は 26 年から 27 年にかけて

新たな予測の内容を説明する前に、景気動向指数で足下の景気を確認しよう(図表 14)。内閣府によれば、9 月の一致指数(速報)は 114.6 と前月差+1.8 ポイントと 3 カ月ぶりの上昇となったが、7-9 月期(113.8)は前期から-1.9 ポイント下降した(4-6 月期:前期差-0.7 ポイント)。

図表 14 景気動向指数：CI：2020=100



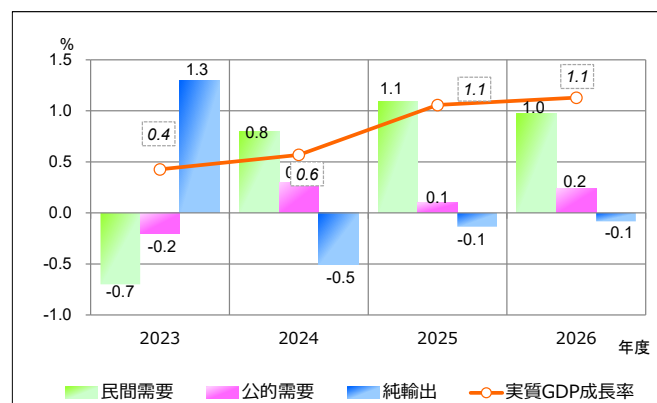
出所：内閣府『景気動向指数』

景気の基調を判断するための一致指数の 3 カ月後方移動平均は、前月差-0.44 ポイントと 3 カ月連続の低下。

内閣府は9月の基調判断を前月の「下げ止まり」から据置いた。

実質 GDP 成長率(予測)への寄与度を主要項目別にみると、2025 年度は民間需要+1.1%ポイント、公的需要+0.1%ポイント、純輸出-0.1%ポイントとなる。26 年度は民間需要+1.0%ポイント、公的需要+0.2%ポイント、純輸出-0.1%ポイントとなる(図表 15)。

図表 15 実質 GDP 成長率と項目寄与度：%

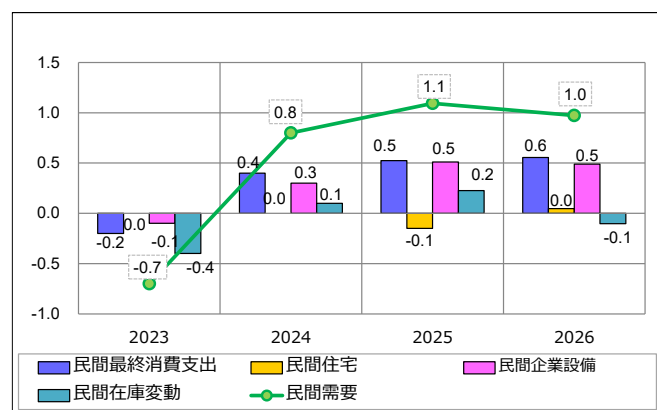


注：各項目の修正幅の合計は、四捨五入の関係で必ずしも GDP 成長率の修正幅に一致しない。

出所：筆者作成

前回予測からの修正幅を見れば、25 年度は民間需要と公的需要を+0.4%ポイント、+0.2%ポイントそれぞれ上方修正。一方、純輸出を-0.2%ポイント下方修正した。26 年度は民間需要を+0.2%ポイント上方修正した。

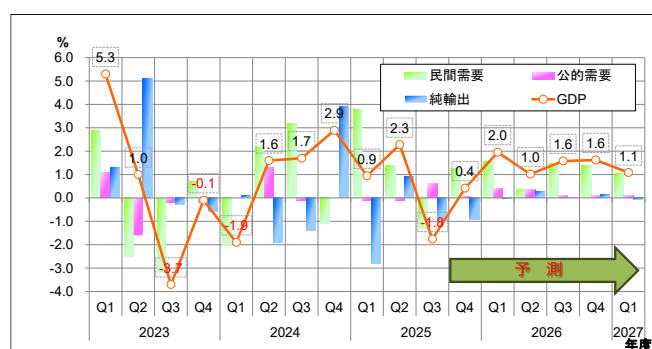
図表 16 民間需要の項目別寄与度：%



出所：筆者作成

民間需要の項目別寄与度をみると、2025 年度は実質民間最終消費支出+0.5%ポイント、実質民間住宅-0.1%ポイント、実質民間企業設備+0.5%ポイント、実質民間在庫変動+0.2%ポイントとなり、実質民間住宅を除いてプラス寄与となる。26 年度は、実質民間最終消費支出+0.6%ポイント、実質民間住宅+0.0%ポイント、実質民間企業設備+0.5%ポイント、実質民間在庫変動-0.1%ポイントと民間在庫変動を除いてプラス寄与となる(図表 16)。

図表 17 実質 GDP 成長率と項目別寄与度：年率：%



出所：筆者作成

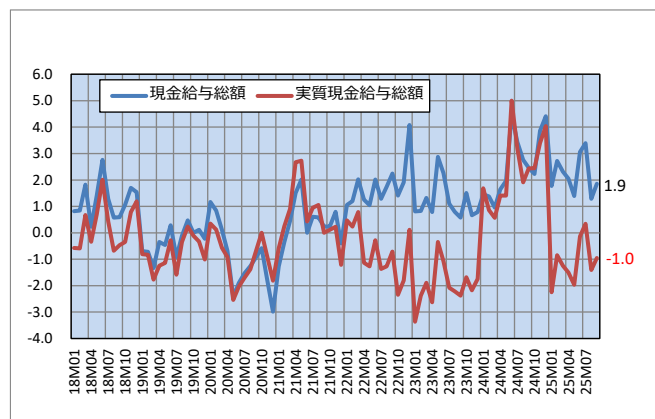
実質 GDP(実績及び予測)を四半期ベースでみれば、10-12 月期の純輸出は前期に引き続き低調となろう。企業は関税の課税幅が一旦落ち着いたことにより、輸出価格を引き上げ年後半の輸出は減少で推移する可能性が高く、また輸入も停滞することから純輸出は景気に対して押し上げ寄与はない。また民間住宅は駆け込み需要の反動減から回復するものの、10-12 月期は総じて低成長にとどまろう。26 年の春闘賃上げも前年に準ずる伸びが実現でき、一方で消費者物価インフレが減速することで、実質賃金の増加幅が緩やかに拡大する。このため民間需要の寄与は 26 年には拡大し、結果、潜在成長率を幾分上回る成長が続く。ただ純輸出については 26 年度も景気下押しのリスクが高く、25-26 年度は主に内需を中心とした回復にならざるを得ない(図表 17)。

(4) 家計部門:26 年度実質賃金は緩やかな拡大に転じ、 民間最終消費は回復軌道に

家計消費支出の需要サイド指標である総務省の実質総消費動向指数(季節調整値:2020 年=100)は、9 月に前月比+0.1%と 8 カ月連続の上昇となった。7-9 月期を前期と比較すれば、+0.2%と 6 四半期連続のプラスとなった(4-6 月期:前期比+0.3%)。

厚生労働省の毎月勤労統計調査(速報、調査産業計、事業所規模 5 人以上)によれば、9 月の現金給与総額は前年同月比+1.9%と 45 カ月連続のプラス。現金給与総額を消費者物価総合指数で除した実質現金給与総額は同-1.0%と 2 カ月連続のマイナスとなった。結果、7-9 月期の現金給与総額は前年同期比+2.3%と 18 四半期連続のプラスだが、実質現金給与総額は同-1.0%と 3 四半期連続のマイナスとなった(図表 18)。

図表 18 現金給与総額の伸び:前年同月比: %



出所: 厚生労働省『毎月勤労統計調査』

2026 年に入り消費者物価上昇率が減速するため、実質賃金は緩やかに拡大に転じる。今回、民間最終消費支出は 25 年度前年比+1.0%(前回: +0.7%)、26 年度同+1.0%(前回: +0.8%)と予測した。前回予測から上方修正した。

国土交通省によれば、GDP ベースの民間住宅投資をよく説明する建築工事費予定額(居住用+0.7*居住産業併用)は、9 月に前月比+13.8%と 2 カ月ぶりの増加となった。結果、7-9 月期は前期比+19.3%増加し、2

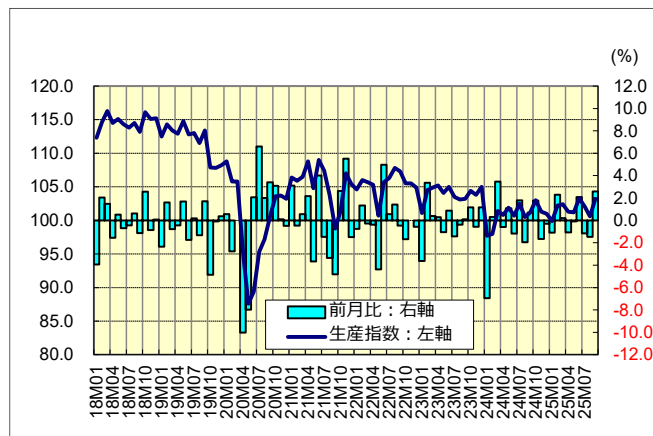
四半期ぶりのプラスとなった(4-6 月期: 前期比-33.1%)。

所得環境の大きな改善は望めず、2025 年度の実質民間住宅は前年度比-4.5%(前回: -4.5%)、26 年度+1.5%(前回: +0.5%)と低迷を予測。26 年度を前回予測から幾分上方修正した。

(5) 企業部門: 鉱工業生産は一進一退、サービス活動は緩やかな回復

経済産業省の鉱工業指数の動向(確報)によれば、9 月の鉱工業生産指数(季調済み: 2020=100)は確報で前月比+2.6%と 3 カ月ぶりの上昇(図表 19)。結果、7-9 月期は前期比+0.1%と小幅ながら 2 四半期連続の上昇となった(4-6 月期: 同+0.4%)。経産省は 9 月の基調判断を生産は「一進一退」と前月から据え置いた。

図表 19 鉱工業生産指数(2020=100): 前月比: %



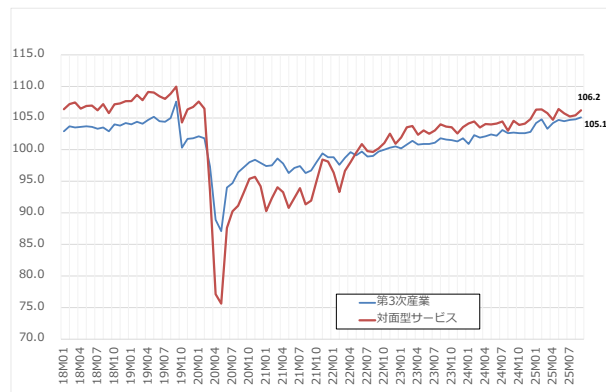
出所: 経済産業省『鉱工業指数』

2025 年度の鉱工業生産指数を前年度比+0.6%(前回: +0.5%)、26 年度+1.3%(前回: +1.4%)と予測している。トランプ関税が落ち着いたことから、25 年度の生産予測を前回から小幅上方修正した。

経済産業省によれば、9 月の第 3 次産業活動指数(季調済み: 2019-20 年平均=100)は、前月比+0.3%と 3 カ月連続の上昇。結果、7-9 月期は前期比+0.4%と 3 四半期連続のプラスとなった(4-6 月期: 前期比+0.4%)。経産省は 9 月の基調判断を前月の「一部に足

踏みがみられるものの、持ち直しの動き」から据置いた(図表 20)。

図表 20 対面型サービス指数 vs. 第 3 次産業活動指数
(2019-20=100) : 前月比 : %

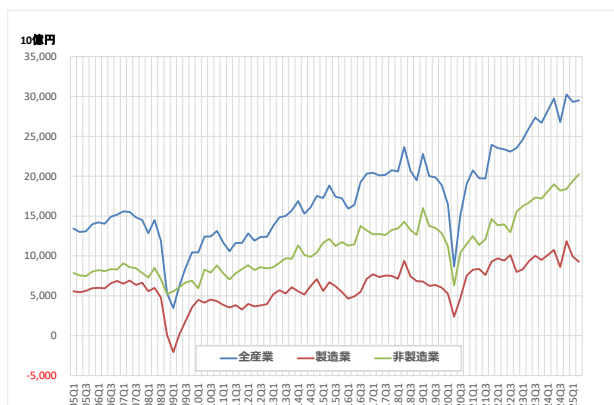


出所：経済産業省『第 3 次産業活動指数』より筆者作成

注：対面型サービス業指数は、運輸業、郵便業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、学習支援業及び医療、福祉指数の加重平均値。2019-20 年平均=100。

財務省発表の 2025 年 4-6 月期法人企業統計調査によれば、同期の全産業ベースの経常利益(季節調整値、金融業、保険業を除く)は、前期比+0.7%と 2 四半期ぶりの増加。製造業は同-6.6%と 2 四半期連続の減少、非製造業は同+4.4%と 3 四半期連続の増加となった。企業収益は高水準を維持している(図表 21)。人手不足対応や DX 向けの投資を中心に拡大のポテンシャルは強く、トランプ関税による不確実性の高まりに落ち着きがみられるようになったのは、高い民間企業設備の持続性に期待が持てる。

図表 21 経常利益 : 10 億円

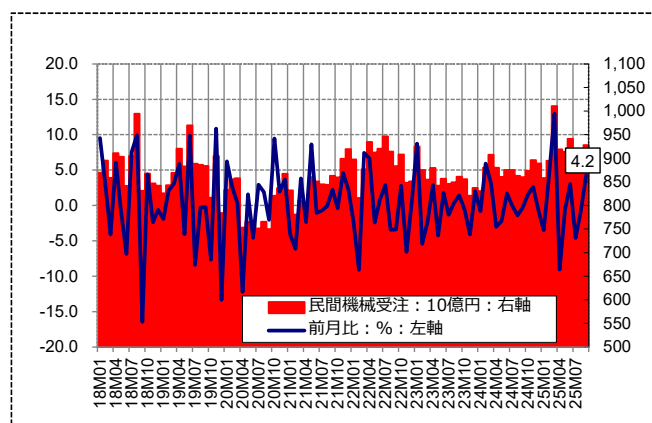


出所：財務省『法人企業統計調査(令和 7 年 4-6 月期)』

経済産業省の投資関連指標をみると、9 月の資本財出荷指数(確報)は前月比+1.2%と 2 カ月連続で上昇した。結果、7-9 月期は前期比-4.5%と 2 四半期ぶりに低下した(4-6 月期：前期比+4.4%)。

内閣府の機械受注統計調査報告によれば、民間設備投資の先行指標であるコア機械受注額(船舶・電力を除く民需、季節調整値)は、9 月に前月比+4.2%と 3 カ月ぶりの増加。結果、7-9 月期は前期比-2.1%減少した(4-6 月期：前期比+0.4%)。内閣府は、9 月の機械受注の基調判断を「持ち直しの動きに足踏みがみられる」と前月から据え置いた(図表 22)。なお、9 月末の調査によれば、10-12 月期のコア機械受注見通しは前期比+0.2%と 2 四半期ぶりの小幅増加となっている。

図表 22 民間機械受注 : 10 億円



出所：内閣府『機械受注統計調査報告』

足下の資本財出荷や機械受注の動きを考慮し、2025 年度実質民間企業設備は前年度比+3.1%(前回：+3.2%)、26 年度+2.9%(前回：+1.2%)と引き続き高い伸びを予測した。前回予測から、25 年度を小幅下方修正、26 年度を上方修正した。

(6) 対外部門：日中関係の悪化が 2 つの輸出の回復に影

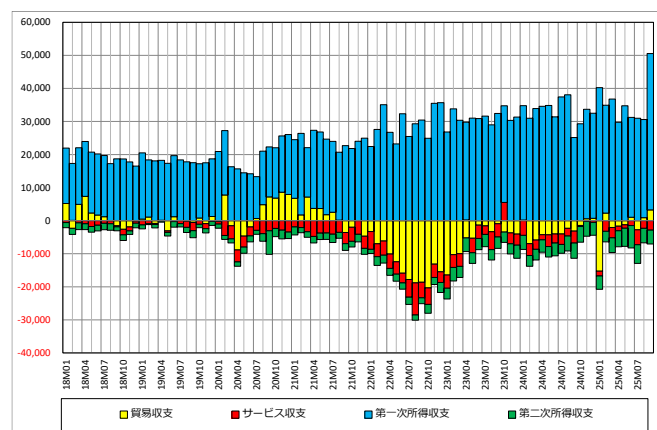
財務省の国際収支状況(速報)によると、9 月の経常収支は 8 カ月連続の黒字、前年同月比+191.6%拡大した。季節調整値は 35 カ月連続の黒字、前月比+82.0%と 2 カ月連続で拡大(図表 23)。結果、7-9 月期の経常黒字

は前期比+18.9%と 3 四半期ぶりに拡大した(4-6 月期：前期比-4.3%)。

9 月の貿易収支(季節調整値)は 2 カ月連続の黒字、前月比+257.0%拡大した。結果、7-9 月期の貿易収支は前期差+1 兆 3,101 億円改善した(4-6 月期：前期比-87.4%)。

9 月のサービス収支(季節調整値)は 23 カ月連続の赤字、赤字幅は前月比+23.2%拡大した。結果、7-9 月期のサービス収支赤字は前期比+149.4%拡大した(4-6 月期：前期比-50.1%)。

図表 23 経常収支：億円



出所：財務省『国際収支状況』

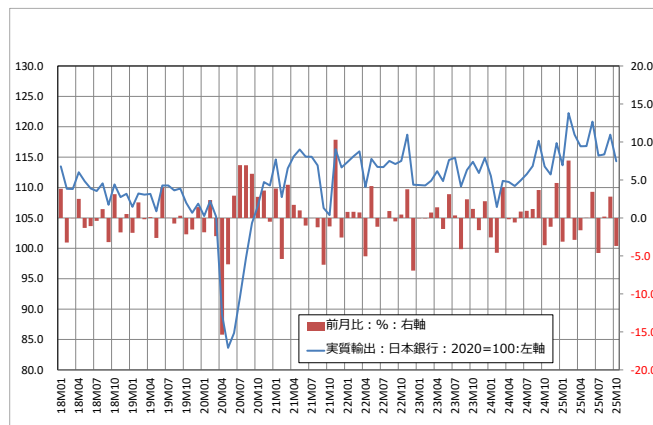
9 月の第一次所得収支(季節調整値)は 23 カ月連続の赤字、赤字幅は前月比+23.2%拡大した。結果、7-9 月期のサービス収支赤字は前期比+149.4%拡大した(4-6 月期：前期比-50.1%)。

財務省発表の貿易統計(速報)によると、10 月の貿易収支は 4 カ月連続の赤字となったが、赤字幅は前年同月比-53.6%縮小した。季節調整値は 8 カ月連続の赤字で、赤字幅は前月比-98.6%縮小した。結果、10 月の貿易赤字は 7-9 月平均比-98.1%縮小した(7-9 月期：前期比-11.3%)。

10 月の輸出額(季節調整値)は前月比+0.2%、3 カ月連続の増加。輸入額(季節調整値)は同-3.0%、2 カ月ぶりの減少となった。10 月を 7-9 月期平均と比較すると、輸出は+1.2%(7-9 月期：前期比+0.1%)増加し、輸入

は-1.1%(7-9 月期：前期比-0.3%)減少した。

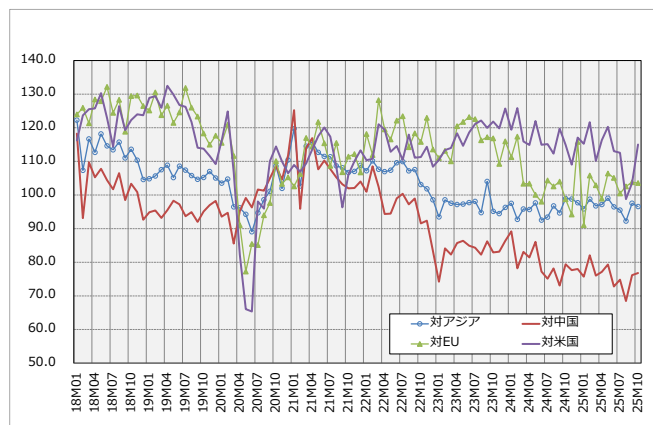
図表 24 実質輸出額(2020=100)：季節調整値



出所：日本銀行『実質輸出入の動向』

実質ベース(日本銀行)でみれば、10 月の実質輸出額(2020 年平均=100、季節調整値)は前月比-3.7%と 3 カ月ぶりの減少。実質輸入額(2020 年平均=100、季節調整値)は同-4.1%と 2 カ月ぶりの減少となった(図表 24)。10 月を 7-9 月平均と比較すれば、実質輸出額は-1.8%(7-9 月期：前期比-1.4%)、実質輸入額は-2.6%(7-9 月期：-1.1%)、それぞれ減少した。10 月の実質財貨純輸出は実質 GDP 成長率にプラス寄与となった。

図表 25 地域別輸出数量指数(2020=100)



出所：財務省『貿易統計』

地域別貿易動向(数量ベース、2020 年平均=100、季節調整値：APIR 推計)をみれば、10 月の対アジア輸出は前月比-1.0%の 96.6、対中国輸出は同+0.9%の 76.8、対米国輸出は同+11.0%の 115.0、対 EU 輸出

は同-0.2%の 103.6 となった。10 月を 7-9 平均と比較すれば、対アジアは+1.5%、対中国は+5.0%、対米国は+9.6%、対 EU+1.3%、いずれもプラスとなった(図表 25)。

一方、10 月の対アジア輸入は前月比-2.8%の 106.6、対中国輸入は同-1.1%の 109.0、対米国輸入は同+15.3%の 103.6、対 EU 輸入は同-16.1%の 93.1 となった。10 月を 7-9 月平均と比較すれば、対アジアは+0.5%、対中国は+1.8%、対米国は+13.9%とプラスになったが、対 EU は-13.5%のマイナスとなった(図表 25)。

これら足下の要因を考慮し、2025 年度の財貨・サービス実質輸出は前年度比+2.2%(前回: +2.6%)、26 年度+1.0%(前回: +0.8%)と予測する。一方、25 年度の財貨・サービス実質輸入は+2.9%(前回: +2.3%)、26 年度+1.4%(前回: +1.3%)と予測する。前回予測から、足下の輸出停滞を織り込み、25 年度の財貨・サービス実質輸出を下方修正したが、26 年度を小幅上方修正した。また実質輸入については、内需の見方を修正したため、25-26 年度を小幅上方修正した。

金額ベースでは、25 年度は原油価格が低下するため貿易収支の赤字幅は縮小傾向を示す。一方、堅調なインバウンド需要の拡大に陰りの兆しが出ている。足下の日中関係の悪化は旅行収支に大きなマイナスの影響を与える可能性が出てきた。一方でデジタル赤字は着実に拡大するため、サービス収支赤字の改善は遅れる。また、高水準の第一次所得収支が持続するため、2025 年度の経常収支は+31.2 兆円(前回: +30.7 兆円)、26 年度 31.4 兆円(前回: +32.3 兆円)と予測する。前回予測から 25 年度を小幅上方修正、26 年度を小幅下方修正した。なお、足下の日中関係の悪化の影響については Box を参照のこと。

Box : 日本経済が直面する 2 つのリスク

2025-26 年の日本経済の牽引役は民間需要に限定的であ

り、純輸出にその役割は期待できない。以上のベースラインに比して、2 つのリスクが懸念される。1 つは、足下の日中関係の悪化がこれまで堅調な回復を示していたインバウンド需要(サービス輸出)に与えるマイナスの影響。2 つは、これまで強い AI や半導体需要に支えられてきた米国株価の下落や調整が民間企業設備に財貨の輸出に与えるマイナス影響である。短期及び中長期を見据えた新政権の経済政策に期待が集まっているが、2 つのリスクは日本経済の回復にとって新たな懸念材料である。本欄では顕在化してきた第 1 のリスクを取り上げる。

日本政府観光局(JNTO)によれば、10 月の訪日外客数(推計値)は 389 万 6,300 人と 10 月としては過去最高となった。前年同月比+17.6%増加し 3 カ月連続で 2 桁の伸びを記録した。大阪・関西万博開催の影響もあり 2025 年は 4,000 万人を超えることが期待されていた。11 月に入り高市首相の台湾有事をめぐる国会答弁から外交的な対立激化につながり、中国は自国民に日本への渡航を控えるように警告し、日本産水産物の輸入再開を停止した。このように外交関係の悪化は、サービスと財貨、2 つの輸出に大きな影響を与える(参照、稲田他(2025)『インバウンドツーリズム—持続可能な発展のメカニズム—』第 1 章参照)。

日中関係の悪化の経済的影響の程度は以下の式で決まる。

訪日外客の消費単価×訪日外客の減少幅

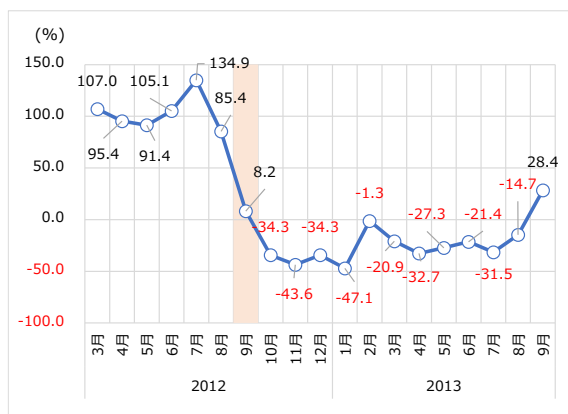
足下(2025 年 1-9 月期)の中国人の消費単価は 23.9 万円であるが、問題は中国人客の減少幅である。減少幅は、月当たりの減少人数×影響月数で決まる。月当たりの減少率と影響月数については、過去の事例が参考となる。2012 年 9 月の尖閣諸島国有化の場合は、訪日中国人客の前年同月比減少は 10 月から 1 年続いた。2013 年 1-9 月期と 12 年 1-9 月期を比較すると-20.5%減少している。

訪日外客のシェアを見れば、2025 年 1-10 月累計で、中国が 23.1%と最も高く、次いで韓国 21.6%、台湾 15.8%、米国 7.7%、香港 5.7%と続いている。中国と香港のウェイトは 30%弱となり、その影響度は大きい。『インバウンド消費動向調査』によれば、2024 年の訪日外客の消費額は 8.1 兆円と自動車輸出に次ぐ大きさとなっている。また中国、香港の消費額は 2.4 兆円となっており、その影響の程度がわかる。

現時点では、訪日外客の減少幅については、非常に不確実性が高く、今回は予断を避けるため影響の試算を行わず、影響の考え方のみを整理した。

図表 26 訪日中国人客数の伸びの推移：

2012 年 3 月～13 年 9 月

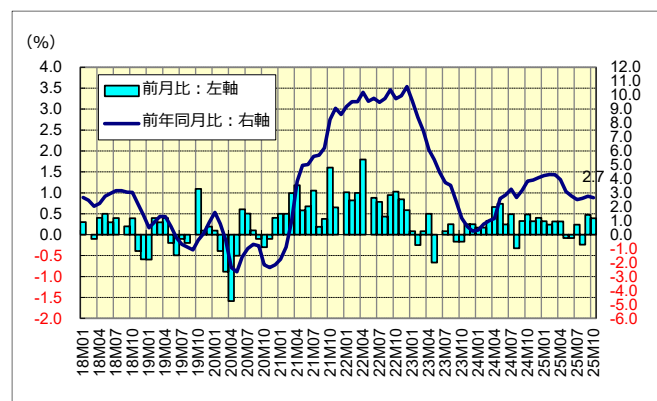


出所：日本政府観光局『訪日外客統計』より筆者作成

(7) 物価の動向：消費者物価が 3%を割り込むのは輸入価格低下の効果が表れる 26 年度

日本銀行によれば、10 月の国内企業物価指数(2020 年平均=100)は前月比+0.4%と 2 カ月連続の上昇。前年同月比+2.7%と 56 カ月連続のプラスとなり、インフレ率は 5 カ月連続の 2%台となった(図表 27)。類別に前月比(+0.4%)への寄与度を見ると、農林水産物、非鉄金属、飲食料品、パルプ・紙・同製品等は国内企業物価指数押し上げに寄与した。一方、電力・都市ガス・水道、石油・石炭製品、鉄鋼は押し下げに寄与した。

図表 27 国内企業物価指数(2020=100)：伸び率



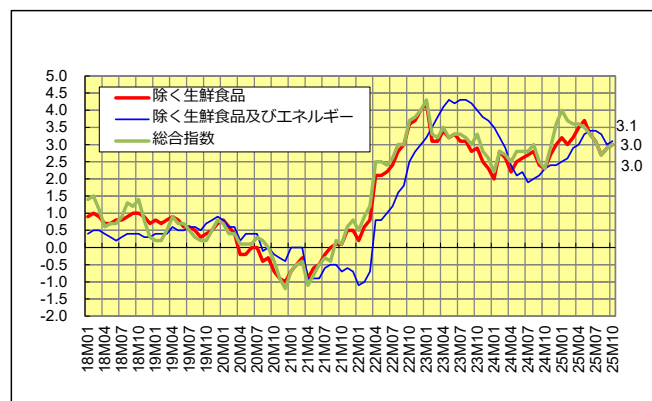
出所：日本銀行『国内企業物価指数』

10 月の輸出物価指数(2020 年平均=100)は契約通貨ベースで前年同月比は+1.2%と 2 カ月連続の上昇となった。同月のドル相場(月中平均)は 151.28 円となり、同+1.1%と 3 カ月連続の円安となった。このため、円ベース指数は同+2.4%と 2 カ月連続の上昇となった。輸入物価指数(2020 年平均=100：契約通貨ベース)は、同-2.5%と 14 カ月連続の低下。円ベース指数は同-1.5%と 9 カ月連続の低下となった。

結果、10 月の交易条件指数(輸出物価指数/輸入物価指数*100)は、前年同月差+3.4 ポイント上昇し、31 カ月連続の改善となった。

総務省によれば、10 月の全国消費者物価総合指数(2020 年平均=100)は前年同月比+3.0%と 50 カ月連続の上昇となった。コア指数(除く生鮮食品)は同+3.0%と 50 カ月連続の上昇で、インフレ率は 3 カ月ぶりに 3%台に戻った。コアコア指数(除く生鮮食品及びエネルギー)は同+3.1%と 43 カ月連続の上昇(図表 28)。

図表 28 全国消費者物価指数(2020=100)：前年同月比、%



出所：総務省『全国消費者物価指数』

10 月総合指数の品目別動向をみると、エネルギーは前年同月比+2.1%と 2 カ月連続の上昇。寄与度は+0.16%。うち、電気代は同+3.5%と 2 カ月連続で上昇した。寄与度は+0.12%。都市ガス代は同+1.3%と 2 カ月連続で上昇した。寄与度は+0.01%。政府による補助金の規模が前年より小さかった影響が出たようで

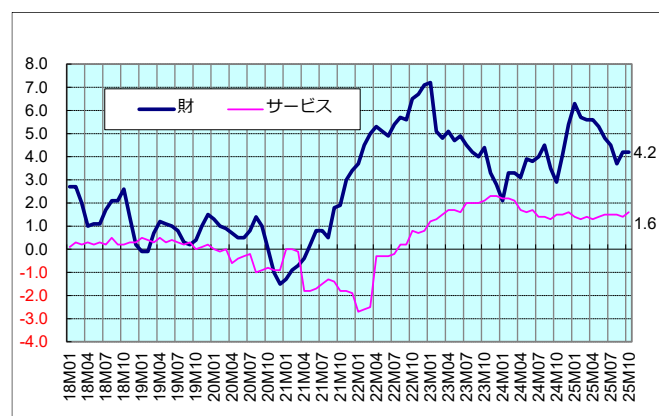
ある。ガソリンは同 0.0%と 2 カ月連続の上昇の後横ばい。寄与度は 0.00%。

非エネルギーは前年同月比+3.1%と 43 カ月連続の上昇。寄与度は+2.84%となった。うち、生鮮食品を除く食料は同+7.2%となり、52 カ月連続の上昇。インフレ率は 3 カ月連続で前月から減速した。寄与度は+1.74%。うち、米類が同+40.2%と 35 カ月の上昇だが、5 カ月連続で減速した。寄与度は+0.36%。

財・サービス分類でみれば、財は前年同月比+4.2%と 54 カ月連続の上昇となった。寄与度は+2.25%。サービスは同+1.6%と 39 カ月連続の上昇。寄与度は+0.74%。サービス支出関連では、宿泊料は同+8.5%と 31 カ月連続の上昇。寄与度は+0.10%(図表 29)。

図表 29 項目別全国消費者物価指数(2020=100)：

前年同月比、%



予測結果の詳細表

詳細表1 主要経済指標

	四半期												年度			
	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	26Q2	26Q3	26Q4	27Q1	2023	2024	2025	2026
実質国内総生産 兆円	553.3 0.4 -1.0	555.8 0.4 0.4	559.8 0.7 1.1	561.1 0.2 1.8	564.3 0.6 2.0	561.8 -0.4 1.1	562.4 0.1 0.5	565.1 0.5 0.7	566.5 0.3 0.4	568.7 0.4 1.2	571.0 0.4 1.5	572.6 0.3 1.3	554.3 0.4	557.5 0.6	563.4 1.1	569.7 1.1
名目国内総生産 兆円	605.7 1.9 2.3	611.8 1.0 3.1	619.4 1.2 4.1	625.1 0.9 5.2	635.0 1.6 4.8	635.8 0.1 3.9	639.9 0.6 3.3	641.8 0.3 2.7	645.6 0.6 1.7	650.6 0.8 2.3	656.7 0.9 2.6	659.4 0.4 2.7	593.8 4.7	615.5 3.7	638.1 3.7	653.1 2.3
GDPデフレーター 2015=100	109.5 1.5 3.3	110.1 0.6 2.7	110.6 0.5 3.0	111.4 0.7 3.3	112.5 1.0 2.8	113.2 0.6 2.8	113.8 0.5 2.8	113.6 -0.2 2.0	114.0 0.3 1.3	114.4 0.4 1.1	115.0 0.5 1.1	115.2 0.1 1.4	107.1 4.3	110.4 3.1	113.3 2.6	114.6 1.2
鉱工業生産指数 2020=100	101.1 2.1 -3.5	101.4 0.3 -1.8	101.8 0.4 -2.5	101.5 -0.3 2.5	101.9 0.4 0.8	102.0 0.0 0.6	102.0 0.0 0.2	102.4 0.4 0.9	102.9 0.5 0.9	103.3 0.3 1.3	103.7 0.4 1.6	104.0 0.3 1.6	102.9 -1.9	101.5 -1.4	102.1 0.6	103.5 1.3
住宅着工戸数：新設住宅 千戸	202 2.0 -0.5	197 -2.6 -2.0	195 -1.1 -2.9	222 14.1 12.0	150 -32.3 -25.7	179 19.4 -8.9	185 3.0 -5.1	189 2.1 -15.1	190 0.8 26.6	190 0.1 6.1	191 0.5 3.6	192 0.3 1.8	800 -7.0	816 2.0	703 -13.9	763 8.7
国内企業物価指数 2020=100	122.5 1.5 2.2	123.5 0.8 3.0	124.6 0.9 3.9	125.8 1.0 4.3	126.5 0.5 3.3	126.7 0.2 2.6	127.8 0.9 2.5	128.0 0.2 1.7	127.8 -0.2 1.0	128.3 0.4 1.3	128.7 0.3 0.7	129.2 0.3 0.9	120.1 2.4	124.1 3.4	127.3 2.5	128.5 1.0
消費者物価コア指数 2020=100	107.5 0.8 2.5	108.4 0.9 2.7	109.2 0.7 2.6	109.9 0.6 3.1	111.2 1.2 3.5	111.5 0.3 2.9	112.2 0.6 2.7	111.9 -0.3 1.8	113.0 1.0 1.6	113.6 0.5 1.8	114.3 0.6 1.8	114.1 -0.1 2.0	105.9 2.8	108.7 2.6	111.7 2.8	113.7 1.8
一人当たり賃金 千円	4254 1.8 3.5	4267 0.3 3.7	4311 1.0 4.3	4323 0.3 3.5	4364 0.9 2.6	4395 0.7 3.0	4419 0.6 2.5	4442 0.5 2.8	4464 0.5 2.3	4485 0.5 2.1	4506 0.5 2.0	4525 0.4 1.9	4135 -0.2	4289 3.7	4405 2.7	4495 2.0
完全失業率 %	2.6	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.6	2.6	2.6	2.5	2.5	2.5	2.6	2.5	2.6	2.5
譲渡性預金金利 %	0.033	0.101	0.164	0.326	0.381	0.388	0.380	0.630	0.630	0.630	0.880	0.880	0.004	0.011	0.445	0.755
10年物国債利回り %	0.997	0.933	1.027	1.370	1.410	1.600	1.657	1.707	1.716	1.741	1.954	2.019	0.636	1.082	1.594	1.857
経常収支 兆円 対名目GDP比	7.0 4.6	7.0 4.6	8.0 5.2	7.5 4.8	7.2 4.5	8.5 5.4	8.2 5.1	7.3 4.6	7.9 4.9	7.9 4.8	7.9 4.8	7.6 4.6	26.2 4.4	29.5 4.8	31.2 4.9	31.4 4.8
原油価格 ドル/バレル 円ドル為替レート	83.52 155.8	77.35 149.2	72.50 152.4	74.38 152.5	65.88 144.5	67.75 147.4	66.80 151.5	65.30 151.0	63.80 148.5	66.00 146.0	69.00 143.5	69.00 141.0	80.67 144.5	76.94 152.5	66.43 148.6	66.95 144.8
一般政府累積赤字 兆円	1274.3 1.0 2.4	1286.5 1.0 2.9	1298.8 1.0 3.4	1311.0 0.9 3.9	1315.8 0.4 3.3	1320.5 0.4 2.6	1332.1 0.9 2.6	1344.3 0.9 2.5	1356.3 0.9 3.1	1369.4 1.0 3.7	1383.9 1.1 3.9	1398.9 1.1 4.1	1262.0 1.9	1311.0 3.9	1344.3 2.5	1398.9 4.1
対GDP比 %	210.4	210.3	209.7	209.7	207.2	207.7	208.4	209.7	210.6	211.9	213.5	215.3	212.5	213.0	210.7	214.2
財政バランス 兆円	-54.5	-49.9	-43.1	-41.8	-37.6	-47.7	-55.1	-60.7	-65.4	-68.6	-71.9	-74.7	-47.9	-47.3	-50.3	-70.2

注1：伸び率の単位は%。シャドーは実績値。以下の表で国内総生産及びその構成要素の四半期系列(実質、名目、デフレーター)の前年同期比は季節調整値から計算しており、原系列から計算した成長率(政府発表値)と異なる場合がある。各項目下の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

出所：筆者作成

詳細表2 国内総支出（実質）

2015年連鎖価格表示、兆円、%

	四半期												年度			
	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	26Q2	26Q3	26Q4	27Q1	2023	2024	2025	2026
民間最終消費支出	296.6	298.9	299.0	299.7	300.8	301.2	301.7	302.4	303.1	304.2	305.2	306.1	296.7	298.6	301.5	304.6
	0.7	0.8	0.0	0.3	0.4	0.1	0.1	0.2	0.2	0.4	0.3	0.3	-0.4	0.7	1.0	1.0
	-0.6	0.7	0.8	1.8	1.4	0.8	0.9	0.9	0.8	1.0	1.2	1.2				
民間住宅	18.3	18.5	18.5	18.7	18.8	17.0	17.3	17.6	17.7	17.9	18.0	18.1	18.6	18.5	17.6	17.9
	1.5	0.8	-0.1	1.3	0.3	-9.4	1.5	1.7	0.8	0.9	0.7	0.6	0.7	-0.6	-4.5	1.5
	-3.2	-1.6	-1.0	3.7	2.4	-7.9	-6.5	-6.1	-5.7	5.1	4.2	3.0				
民間企業設備	91.7	91.7	92.3	93.1	93.8	94.8	95.5	96.2	96.7	97.5	98.3	98.8	90.5	92.2	95.1	97.8
	1.4	0.0	0.6	0.9	0.8	1.0	0.7	0.8	0.5	0.8	0.8	0.5	-0.9	1.9	3.1	2.9
	1.8	2.2	0.7	2.9	2.3	3.3	3.5	3.4	3.1	2.9	3.0	2.7				
民間在庫変動	0.0	1.7	-0.1	3.0	3.0	1.8	2.2	2.6	1.8	1.8	1.8	1.8	0.6	1.1	2.4	1.8
政府最終消費支出	119.5	119.4	119.8	119.2	119.4	120.0	120.2	120.7	121.1	121.3	121.4	121.5	118.0	119.5	120.1	121.3
	1.0	-0.1	0.3	-0.4	0.1	0.5	0.1	0.4	0.4	0.1	0.1	0.1	-0.8	1.2	0.5	1.0
	1.5	1.2	1.6	0.8	-0.1	0.5	0.3	1.2	1.4	1.0	1.0	0.7				
公的固定資本形成	26.3	26.2	26.0	26.1	26.1	26.1	26.1	26.2	26.3	26.3	26.3	26.3	26.0	26.1	26.2	26.3
	2.6	-0.4	-0.7	0.5	-0.1	0.1	0.0	0.4	0.0	0.1	0.0	0.1	-0.4	0.6	0.2	0.5
	-1.2	0.6	0.4	2.1	-0.6	-0.1	0.6	0.4	0.6	0.5	0.6	0.2				
公的在庫変動	0.01	0.02	-0.08	0.06	-0.11	-0.01	-0.04	-0.05	-0.05	-0.04	-0.04	-0.04	0.03	0.00	-0.05	-0.04
財貨・サービスの純輸出	1.6	0.2	4.9	1.6	2.9	1.6	0.3	0.3	0.7	0.7	0.9	0.9	4.1	2.0	1.3	0.8
財貨・サービスの輸出	111.3	113.6	115.9	115.4	118.0	116.7	115.6	115.6	116.6	117.2	118.0	118.7	112.3	114.0	116.5	117.6
	0.7	2.0	2.0	-0.4	2.3	-1.2	-0.9	0.0	0.8	0.5	0.6	0.6	3.0	1.5	2.2	1.0
	0.3	1.0	0.5	4.4	6.1	2.7	-0.2	0.2	-1.2	0.5	2.0	2.7				
財貨・サービスの輸入	109.7	113.4	111.0	113.7	115.2	115.1	115.3	115.3	115.9	116.5	117.0	117.8	108.2	112.0	115.2	116.8
	2.7	3.3	-2.2	2.5	1.3	-0.1	0.2	0.0	0.5	0.5	0.4	0.7	-2.8	3.5	2.9	1.4
	3.1	4.9	-0.2	6.5	5.0	1.5	3.9	1.4	0.6	1.3	1.5	2.2				
国内総生産	553.3	555.8	559.8	561.1	564.3	561.8	562.4	565.1	566.5	568.7	571.0	572.6	554.3	557.5	563.4	569.7
	1.7	1.8	2.9	0.9	2.3	-1.8	0.4	2.0	1.0	1.6	1.6	1.1	0.4	0.6	1.1	1.1
	0.4	0.4	0.7	0.2	0.6	-0.4	0.1	0.5	0.3	0.4	0.4	0.3				
	-1.0	0.4	1.1	1.8	2.0	1.1	0.5	0.7	0.4	1.2	1.5	1.3				
内需寄与度	1.2	0.5	-0.2	0.9	-0.1	-0.2	0.3	0.5	0.2	0.4	0.4	0.3	-0.7	1.1	1.2	1.2
内、民需	0.6	0.8	-0.3	1.0	0.4	-0.3	0.3	0.4	0.1	0.4	0.3	0.3	-0.7	0.8	1.1	1.0
内、公需	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	-0.2	0.3	0.1	0.2
外需寄与度	-0.5	-0.3	1.0	-0.7	0.2	-0.2	-0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	1.3	-0.5	-0.1	-0.1
国内総所得	546.2	549.6	553.7	553.3	559.7	558.1	559.3	559.5	562.3	564.6	566.9	567.7	545.3	550.7	559.1	565.4
	3.4	2.6	3.0	-0.3	4.7	-1.1	0.8	0.2	2.0	1.7	1.6	0.5	2.2	1.0	1.5	1.1
	0.8	0.6	0.7	-0.1	1.2	-0.3	0.2	0.0	0.5	0.4	0.4	0.1				
	-0.4	0.7	1.7	2.2	2.5	1.5	1.0	1.1	0.5	1.2	1.4	1.5				

注2：GDP構成要素の四半期系列下(実質、名目、デフレータ)の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。国内総生産及び国内総所得の四半期系列下の第1行は前期比年率、第2行及び第3行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

出所：筆者作成

詳細表3 国内総支出（名目）

兆円、%

	四半期												年度			
	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	26Q2	26Q3	26Q4	27Q1	2023	2024	2025	2026
民間最終消費支出	328.0	331.5	332.6	339.0	340.1	341.5	343.8	346.2	346.5	348.7	351.7	353.6	323.1	332.8	342.9	350.1
	1.3	1.1	0.3	1.9	0.3	0.4	0.7	0.7	0.1	0.7	0.9	0.5	2.4	3.0	3.1	2.1
	1.8	2.8	2.8	4.7	3.7	3.0	3.4	2.1	1.9	2.1	2.3	2.1				
民間住宅	22.5	22.7	22.7	23.2	23.6	21.4	21.9	22.2	22.4	22.7	23.0	23.2	22.2	22.8	22.3	22.8
	3.3	0.7	0.3	2.2	1.6	-9.2	2.2	1.3	1.1	1.2	1.3	0.7	0.7	2.6	-2.2	2.5
	0.1	1.5	2.1	6.7	4.9	-5.4	-3.6	-4.4	-4.9	6.0	5.1	4.4				
民間企業設備	105.1	105.4	106.8	108.4	109.9	111.8	113.2	114.7	115.8	117.5	119.1	120.4	101.1	106.5	112.4	118.2
	2.8	0.3	1.3	1.5	1.3	1.7	1.3	1.3	1.0	1.4	1.4	1.1	2.7	5.4	5.5	5.2
	6.0	5.6	3.9	6.1	4.6	6.0	6.0	5.8	5.4	5.1	5.2	4.9				
民間在庫変動	0.3	2.0	-0.1	3.3	3.6	2.1	2.4	2.8	1.7	1.7	1.7	1.8	0.6	1.4	2.7	1.7
政府最終消費支出	125.5	126.2	127.4	127.1	127.9	129.1	129.8	130.3	131.1	131.5	132.3	132.7	122.5	126.5	129.3	131.9
	2.1	0.5	0.9	-0.2	0.6	0.9	0.6	0.4	0.6	0.3	0.6	0.3	0.3	3.3	2.2	2.0
	3.0	2.9	4.0	3.4	1.9	2.3	1.9	2.5	2.5	1.9	1.9	1.8				
公的固定資本形成	31.6	31.5	31.6	31.9	32.1	32.4	32.3	32.4	32.5	32.8	32.9	33.0	30.4	31.6	32.3	32.8
	4.5	0.0	0.2	1.0	0.7	0.8	-0.2	0.1	0.5	0.8	0.3	0.3	3.1	4.2	2.1	1.5
	2.8	3.9	3.9	5.7	1.8	2.7	2.3	1.4	1.2	1.3	1.7	1.9				
公的在庫変動	0.02	0.02	-0.12	0.01	-0.17	-0.02	-0.08	-0.08	-0.08	-0.07	-0.08	-0.08	0.05	-0.02	-0.09	-0.08
財貨・サービスの純輸出	-7.2	-7.6	-1.5	-7.8	-2.0	-2.5	-3.5	-6.7	-4.4	-4.3	-4.0	-5.1	-6.1	-6.0	-3.7	-4.4
財貨・サービスの輸出	140.0	139.9	143.0	142.5	142.4	143.0	141.8	141.9	142.7	144.3	145.6	146.8	132.6	141.4	142.3	144.9
	4.5	0.0	2.2	-0.3	-0.1	0.4	-0.8	0.1	0.5	1.1	0.9	0.8	7.4	6.6	0.6	1.8
	10.7	6.0	3.7	6.4	1.7	2.2	-0.8	-0.4	0.2	0.9	2.7	3.4				
財貨・サービスの輸入	147.2	147.5	144.5	150.4	144.5	145.5	145.3	148.6	147.1	148.6	149.7	151.9	138.7	147.4	146.0	149.3
	4.4	0.2	-2.0	4.0	-3.9	0.7	-0.1	2.3	-1.0	1.0	0.7	1.5	-5.2	6.3	-1.0	2.3
	10.5	8.2	0.4	6.6	-1.9	-1.4	0.5	-1.2	1.8	2.1	3.0	2.2				
国内総生産	605.7	611.8	619.4	625.1	635.0	635.8	639.9	641.8	645.6	650.6	656.7	659.4	593.8	615.5	638.1	653.1
	7.9	4.1	5.1	3.8	6.5	0.5	2.6	1.2	2.3	3.2	3.8	1.7	4.7	3.7	3.7	2.3
	1.9	1.0	1.2	0.9	1.6	0.1	0.6	0.3	0.6	0.8	0.9	0.4				
	2.3	3.1	4.1	5.2	4.8	3.9	3.3	2.7	1.7	2.3	2.6	2.7				
内需寄与度	1.7	0.8	0.2	2.0	0.7	0.2	0.8	0.8	0.2	0.8	0.9	0.6	2.0	3.7	3.3	2.5
内、民需	1.3	0.6	0.1	1.9	0.5	-0.1	0.7	0.7	0.1	0.7	0.8	0.5	1.6	2.8	2.7	2.0
内、公需	0.7	0.1	0.2	0.0	0.1	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.9	0.5	0.5
外需寄与度	-0.1	-0.2	1.0	-1.0	0.9	-0.1	-0.2	-0.5	0.4	0.0	0.0	-0.2	3.0	0.0	0.4	-0.1

出所：筆者作成

詳細表4 国内総支出（デフレータ）

2015年 = 100、%

	四半期												年度			
	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	26Q2	26Q3	26Q4	27Q1	2023	2024	2025	2026
民間最終消費支出	110.6	110.9	111.2	113.1	113.1	113.4	114.0	114.5	114.3	114.6	115.2	115.5	108.9	111.4	113.7	114.9
	0.5	0.3	0.3	1.7	0.0	0.3	0.5	0.5	-0.2	0.3	0.5	0.3	2.9	2.3	2.1	1.1
	2.4	2.1	2.0	2.8	2.3	2.2	2.4	1.2	1.1	1.1	1.1	0.9				
民間住宅	122.8	122.7	123.1	124.2	125.8	126.0	126.9	126.3	126.7	127.1	127.9	128.1	119.4	123.2	126.2	127.5
	1.8	-0.1	0.4	0.8	1.3	0.2	0.7	-0.4	0.3	0.3	0.6	0.1	0.1	3.2	2.5	1.0
	3.5	3.1	3.2	2.9	2.4	2.7	3.0	1.7	0.8	0.9	0.8	1.4				
民間企業設備	114.5	114.9	115.7	116.5	117.1	117.9	118.6	119.2	119.8	120.5	121.2	121.8	111.7	115.5	118.2	120.8
	1.4	0.3	0.7	0.7	0.5	0.7	0.6	0.5	0.4	0.6	0.6	0.6	3.6	3.4	2.4	2.2
	4.1	3.3	3.2	3.1	2.3	2.6	2.5	2.3	2.3	2.2	2.2	2.2				
政府最終消費支出	105.1	105.7	106.4	106.6	107.1	107.6	108.0	108.0	108.2	108.5	109.0	109.2	103.8	105.9	107.7	108.7
	1.1	0.6	0.6	0.2	0.5	0.4	0.4	0.0	0.2	0.2	0.5	0.2	1.2	2.1	1.7	1.0
	1.5	1.7	2.3	2.6	1.9	1.8	1.6	1.3	1.1	0.9	0.9	1.1				
公的固定資本形成	120.2	120.6	121.6	122.2	123.1	123.9	123.7	123.4	123.9	124.9	125.1	125.4	117.0	121.2	123.5	124.8
	1.9	0.3	0.9	0.5	0.8	0.6	-0.2	-0.3	0.4	0.8	-0.4	0.2	3.5	3.6	1.9	1.0
	4.1	3.3	3.5	3.6	2.5	2.8	1.7	1.0	0.6	0.7	1.2	1.7				
財貨・サービスの輸出	125.8	123.2	123.4	123.5	120.7	122.6	122.7	122.8	122.4	123.1	123.5	123.7	118.1	124.1	122.2	123.2
	3.8	-2.0	0.2	0.1	-2.3	1.6	0.1	0.1	-0.3	0.6	0.3	0.2	4.3	5.0	-1.5	0.8
	10.4	5.0	3.2	2.0	-4.1	-0.5	-0.6	-0.6	1.5	0.5	0.6	0.7				
財貨・サービスの輸入	134.2	130.1	130.3	132.2	125.4	126.5	126.0	128.9	127.0	127.5	127.9	128.9	128.2	131.7	126.7	127.8
	1.6	-3.1	0.1	1.5	-5.1	0.8	-0.3	2.3	-1.5	0.4	0.3	0.8	-2.6	2.7	-3.8	0.9
	7.2	3.1	0.6	0.1	-6.5	-2.8	-3.2	-2.5	1.2	0.8	1.5	0.0				
国内総生産	109.5	110.1	110.6	111.4	112.5	113.2	113.8	113.6	114.0	114.4	115.0	115.2	107.1	110.4	113.3	114.6
	1.5	0.6	0.5	0.7	1.0	0.6	0.5	-0.2	0.3	0.4	0.5	0.1	4.3	3.1	2.6	1.2
	3.3	2.7	3.0	3.3	2.8	2.8	2.8	2.0	1.3	1.1	1.1	1.4				

出所：筆者作成

詳細表5 生産・雇用・賃金・物価

	四半期												年度			
	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	26Q2	26Q3	26Q4	27Q1	2023	2024	2025	2026
鉱工業生産指数 2020=100	101.1	101.4	101.8	101.5	101.9	102.0	102.0	102.4	102.9	103.3	103.7	104.0	102.9	101.5	102.1	103.5
	2.1	0.3	0.4	-0.3	0.4	0.0	0.0	0.4	0.5	0.3	0.4	0.3	-1.9	-1.4	0.6	1.3
	-3.5	-1.8	-2.5	2.5	0.8	0.6	0.2	0.9	0.9	1.3	1.6	1.6				
労働力人口 万人	6948	6957	6978	6989	6997	6999	6992	6985	6988	6980	6979	6972	6934	6968	6993	6980
	0.0	0.1	0.3	0.2	0.1	0.0	-0.1	-0.1	0.0	-0.1	0.0	-0.1	0.4	0.5	0.4	-0.2
	0.4	0.4	0.6	0.6	0.7	0.6	0.2	-0.1	-0.1	-0.3	-0.2	-0.2				
就業者数 万人	6770	6783	6803	6817	6822	6824	6810	6803	6806	6802	6805	6795	6754	6794	6815	6802
	0.0	0.2	0.3	0.2	0.1	0.0	-0.2	-0.1	0.0	-0.1	0.0	-0.1	0.4	0.6	0.3	-0.2
	0.3	0.5	0.7	0.7	0.8	0.6	0.1	-0.2	-0.2	-0.3	-0.1	-0.1				
雇用者数 万人	6110	6126	6155	6174	6175	6181	6169	6163	6165	6162	6164	6155	6087	6142	6172	6161
	0.1	0.3	0.5	0.3	0.0	0.1	-0.2	-0.1	0.0	-0.1	0.0	-0.1	0.7	0.9	0.5	-0.2
	0.5	0.6	1.2	1.2	1.1	0.9	0.2	-0.2	-0.2	-0.3	-0.1	-0.1				
完全失業率 %	2.6	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.6	2.6	2.6	2.5	2.5	2.5	2.6	2.5	2.6	2.5
国内企業物価指数 2020=100	122.5	123.5	124.6	125.8	126.5	126.7	127.8	128.0	127.8	128.3	128.7	129.2	120.1	124.1	127.3	128.5
	1.5	0.8	0.9	1.0	0.5	0.2	0.9	0.2	-0.2	0.4	0.3	0.3	2.4	3.4	2.5	1.0
	2.2	3.0	3.9	4.3	3.3	2.6	2.5	1.7	1.0	1.3	0.7	0.9				
消費者物価コア指数 2020=100	107.5	108.4	109.2	109.9	111.2	111.5	112.2	111.9	113.0	113.6	114.3	114.1	105.9	108.7	111.7	113.7
	0.8	0.9	0.7	0.6	1.2	0.3	0.6	-0.3	1.0	0.5	0.6	-0.1	2.8	2.6	2.8	1.8
	2.5	2.7	2.6	3.1	3.5	2.9	2.7	1.8	1.6	1.8	1.8	2.0				

注3：各項目四半期系列下の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

出所：筆者作成

詳細表6 金融

	四半期												年度			
	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	26Q2	26Q3	26Q4	27Q1	2023	2024	2025	2026
CDレート %	0.033	0.101	0.164	0.326	0.381	0.388	0.380	0.630	0.630	0.630	0.880	0.880	0.004	0.011	0.445	0.755
国債利回り %	0.997	0.933	1.027	1.370	1.410	1.600	1.657	1.707	1.716	1.741	1.954	2.019	0.636	1.082	1.594	1.857
貨幣供給量 兆円	1250.5	1252.8	1257.9	1262.0	1258.7	1269.1	1273.7	1277.4	1271.3	1278.1	1283.6	1288.9	1248.5	1262.0	1277.4	1288.9
	0.2	0.2	0.4	0.3	-0.3	0.8	0.4	0.3	-0.5	0.5	0.4	0.4	2.5	1.1	1.2	0.9
	1.8	1.4	1.3	1.1	0.7	1.3	1.3	1.2	1.0	0.7	0.8	0.9				
日経平均株価 円 2005年=100	38,722	38,095	38,929	38,448	36,764	42,230	49,221	49,660	49,843	49,895	49,948	50,000	33,275	38,549	44,469	49,922
	311.5	306.4	313.1	309.3	295.7	339.7	395.9	399.5	400.9	401.4	401.8	402.2	267.7	310.1	357.7	401.6
	2.7	-1.6	2.2	-1.2	-4.4	14.9	16.6	0.9	0.4	0.1	0.1	0.1	22.0	15.8	15.4	12.3
	27.4	17.1	19.8	2.0	-5.1	10.9	26.4	29.2	35.6	18.2	1.5	0.7				
為替レート (円/ドル)	155.8	149.2	152.4	152.5	144.5	147.4	151.5	151.0	148.5	146.0	143.5	141.0	144.5	152.5	148.6	144.8
	4.9	-4.2	2.1	0.1	-5.2	2.0	2.8	-0.3	-1.7	-1.7	-1.7	-1.7	6.8	5.5	-2.5	-2.6
	13.5	3.2	3.1	2.7	-7.2	-1.2	-0.6	-1.0	2.7	-1.0	-5.3	-6.6				

出所：筆者作成

詳細表7 対外部門

兆円、%

	四半期												年度			
	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	26Q2	26Q3	26Q4	27Q1	2023	2024	2025	2026
財貨輸出（実質）	83.7	85.8	86.4	87.1	88.5	87.8	86.9	86.7	87.3	87.7	88.2	88.8	86.9	85.7	87.5	88.0
SNAベース	-1.4	2.6	0.7	0.7	1.7	-0.8	-1.0	-0.2	0.7	0.4	0.6	0.6	-2.2	-1.3	2.0	0.6
	-4.4	-1.9	-1.5	2.6	5.8	2.3	0.5	-0.4	-1.3	-0.1	1.5	2.3				
財貨輸入（実質）	80.3	83.7	81.6	83.2	84.4	84.1	83.3	83.5	83.9	84.3	84.7	85.2	80.6	82.2	83.8	84.5
SNAベース	2.3	4.2	-2.5	2.0	1.4	-0.4	-0.8	0.1	0.5	0.5	0.4	0.6	-6.1	1.9	2.0	0.8
	-0.1	4.3	-2.1	5.9	5.1	0.5	2.2	0.3	-0.6	0.3	1.6	2.1				
サービス輸出（実質）	27.6	27.7	29.3	28.2	29.4	28.8	28.7	28.9	29.2	29.5	29.7	29.9	25.4	28.2	29.0	29.6
SNAベース	7.5	0.5	5.8	-3.8	4.3	-2.1	-0.4	0.5	1.3	0.9	0.8	0.7	24.5	10.9	2.6	2.2
	17.1	10.7	6.7	9.9	6.7	4.0	-2.1	2.2	-0.7	2.3	3.5	3.8				
サービス輸入（実質）	30.4	30.7	30.3	31.6	31.8	32.0	31.9	31.9	32.0	32.2	32.4	32.6	28.3	30.8	31.9	32.3
SNAベース	4.1	0.8	-1.1	4.1	0.7	0.7	-0.3	-0.2	0.4	0.6	0.6	0.9	10.6	8.6	3.8	1.2
	14.2	6.4	5.9	8.1	4.6	4.4	5.3	0.8	0.5	0.4	1.3	2.5				
財貨輸出（名目）	105.7	105.8	106.6	106.8	106.0	106.9	105.8	105.7	105.8	106.8	107.4	108.2	102.1	106.3	106.1	107.1
SNAベース	3.4	0.1	0.7	0.1	-0.7	0.8	-1.0	-0.1	0.1	0.9	0.6	0.7	2.3	4.1	-0.1	0.9
	6.9	3.5	2.0	4.4	0.3	1.0	-0.7	-1.0	-0.2	-0.1	1.5	2.3				
財貨輸入（名目）	110.3	110.6	108.0	112.0	106.4	106.5	106.6	109.2	108.1	108.9	109.4	110.7	105.8	110.3	107.2	109.3
SNAベース	4.0	0.3	-2.3	3.7	-5.0	0.1	0.1	2.4	-1.0	0.8	0.5	1.2	-10.1	4.3	-2.8	2.0
	6.9	7.4	-2.1	5.6	-3.6	-3.7	-1.3	-2.5	1.6	2.3	2.6	1.4				
サービス輸出（名目）	34.3	34.1	36.4	35.8	36.4	36.1	36.0	36.2	36.9	37.5	38.2	38.6	30.6	35.1	36.2	37.8
SNAベース	8.4	-0.5	6.7	-1.8	1.8	-0.8	-0.3	0.6	1.8	1.7	1.9	1.1	28.8	15.0	3.0	4.5
	24.3	14.6	9.2	13.1	6.2	5.8	-1.1	1.3	1.3	3.9	6.2	6.6				
サービス輸入（名目）	36.9	36.9	36.5	38.3	38.1	39.0	38.7	39.4	39.0	39.6	40.2	41.2	32.9	37.2	38.8	40.0
SNAベース	5.5	0.0	-1.1	5.1	-0.6	2.4	-0.9	1.9	-0.9	1.5	1.5	2.4	14.7	12.8	4.4	3.1
	23.0	10.6	8.5	9.7	3.3	5.8	6.0	2.8	2.5	1.6	4.0	4.5				
貿易収支：BOPベース	-1.3	-0.9	0.0	-1.5	-0.2	0.1	-0.2	-0.9	-0.6	-0.5	-0.5	-0.6	-3.7	-4.0	-1.1	-2.2
サービス収支：BOPベース	-0.8	-0.9	-0.1	-0.8	-0.4	-1.0	-0.7	-0.8	-0.5	-0.5	-0.5	-0.6	-3.2	-2.6	-2.8	-2.2
第一次所得収支：BOPベース	10.1	10.1	9.4	11.0	9.5	10.8	10.9	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	37.4	40.8	42.0	43.1
経常収支（再掲）	7.0	7.0	8.0	7.5	7.2	8.5	8.2	7.3	7.9	7.9	7.9	7.6	26.2	29.5	31.2	31.4
BOPベース	6.7	0.8	13.7	-5.9	-4.3	18.9	-4.2	-10.4	7.8	-0.3	0.6	-3.5	188.2	12.8	5.8	0.3
	14.9	8.2	16.7	15.1	3.2	21.6	2.5	-2.4	9.9	-7.8	-3.1	4.3				
為替レート（円/ドル）	155.8	149.2	152.4	152.5	144.5	147.4	151.5	151.0	148.5	146.0	143.5	141.0	144.5	152.5	148.6	144.8
	4.9	-4.2	2.1	0.1	-5.2	2.0	2.8	-0.3	-1.7	-1.7	-1.7	-1.7	6.8	5.5	-2.5	-2.6
	13.5	3.2	3.1	2.7	-7.2	-1.2	-0.6	-1.0	2.7	-1.0	-5.3	-6.6				

出所：筆者作成

付表 主要月次統計1

[月次統計]	24/Q3	24/Q3	24/Q3	24/Q3	24/Q3	24/Q3	24/Q3	24/Q3	24/Q3	24/Q3	24/Q3	24/Q3	24/Q3	24/Q3	24/Q3	24/Q3
	24/8M	24/9M	24/10M	24/11M	24/12M	25/1M	25/2M	25/3M	25/4M	25/5M	25/6M	25/7M	25/8M	25/9M	25/10M	25/11M
A. 生産及び労働：																
A.01 鉱工業生産指数(2020=100)@	100.5	101.2	103.0	101.3	101.0	99.9	102.2	102.4	101.3	101.2	103.3	102.1	100.6	103.2	UN	
前月比(%)	-2.0	0.7	1.8	-1.7	-0.3	-1.1	2.3	0.2	-1.1	-0.1	2.1	-1.2	-1.5	2.6	UN	
前年同月比(%)	-2.5	-1.9	-1.3	-2.4	-3.8	2.3	4.3	1.0	0.5	-0.7	2.6	-0.4	0.1	2.0	UN	
A.02 同出荷指数(2020=100)@	99.1	99.9	101.1	99.5	99.5	98.5	101.5	99.7	99.8	102.2	101.4	99.3	99.5	100.6	UN	
前月比(%)	-1.9	0.8	1.2	-1.6	0.0	-1.0	3.0	-1.8	0.1	2.4	-0.8	-2.1	0.2	1.1	UN	
前年同月比(%)	-3.5	-3.3	-2.4	-3.2	-4.7	2.1	5.6	-0.3	0.1	-0.6	1.9	-1.7	0.4	0.7	UN	
A.03 同在庫指数(2020=100)@	102.1	102.3	102.2	101.4	101.1	102.6	100.9	102.1	101.3	99.5	99.2	100.1	99.1	99.9	UN	
前月比(%)	-0.4	0.2	-0.1	-0.8	-0.3	1.5	-1.7	1.2	-0.8	-1.8	-0.3	0.9	-1.0	0.8	UN	
前年同月比(%)	-2.3	-1.3	-1.4	-2.1	-1.6	0.6	-1.4	-0.8	-1.1	-3.1	-3.1	-2.3	-2.9	-2.3	UN	
A.04 同在庫率指数(2020=100)@	110.1	106.4	106.3	108.0	106.9	106.5	102.8	107.3	106.7	105.5	106.4	106.5	109.0	106.5	UN	
A.05 製造業稼働率指数(2020=100)@	97.6	101.2	102.7	100.7	100.8	105.3	104.1	101.6	102.9	105.0	103.1	102.0	99.7	102.2	UN	
前月比(%)	-4.8	3.7	1.5	-1.9	0.1	4.5	-1.1	-2.4	1.3	2.0	-1.8	-1.1	-2.3	2.5	UN	
A.06 同生産能力指数(2020=100)	97.3	97.3	97.4	96.9	96.9	96.6	96.2	96.3	95.9	95.7	95.9	96.0	95.5	95.6	UN	
前月比(%)	-0.4	0.0	0.1	-0.5	0.0	-0.3	-0.4	0.1	-0.4	-0.2	0.2	0.1	-0.5	0.1	UN	
前年同月比(%)	-1.0	-1.2	-1.2	-1.7	-1.6	-1.9	-2.2	-1.9	-2.1	-2.3	-1.9	-1.7	-1.8	-1.7	UN	
A.07 食料安定供給(10億円)	-60.8	-22.1	-29.6	-23.9	-48.2	-14.0	-13.5	-3.3	53.9	35.2	-6.4	37.1	-46.6	-2.8	-14.2	
前年同月差	8.4	-15.6	10.3	5.9	16.2	-5.5	2.6	43.6	60.1	31.0	22.3	33.5	14.2	19.3	15.4	
A.08 企業倒産件数(件数)	746.0	741.0	925.0	834.0	848.0	830.0	768.0	875.0	826.0	835.0	869.0	956.0	751.0	909.0	965.0	
前年同月比(%)	0.5	9.1	17.1	7.9	5.2	18.6	4.6	0.6	8.7	-17.8	7.7	3.9	0.7	22.7	4.3	
A.09 企業倒産額(10億円)	92.8	131.2	175.6	152.2	210.1	120.5	167.3	97.4	100.5	93.4	98.6	166.5	112.9	98.6	142.3	
前年同月比(%)	-6.8	-81.1	-42.5	72.7	107.0	43.1	22.9	-26.2	6.3	-25.9	-8.7	-78.6	21.8	-24.8	-18.9	
A.10 有効求人倍率@	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	UN	
A.11 失業率(%)@	2.5	2.4	2.5	2.5	2.5	2.5	2.4	2.5	2.5	2.5	2.5	2.3	2.6	2.6	UN	
A.12 失業者数(万人)@	172.0	170.0	172.0	173.0	172.0	174.0	168.0	173.0	176.0	172.0	172.0	164.0	179.0	181.0	UN	
前月差	-11.0	-2.0	2.0	1.0	-1.0	2.0	-6.0	5.0	3.0	-4.0	0.0	-8.0	15.0	2.0	UN	
前年同月差	-11.00	-8.00	-5.00	-6.00	-2.00	1.00	-13.00	-7.00	-5.00	-9.00	-4.00	-19.00	7.00	11.00	UN	
A.13 労働力人口(万人)@	6962.0	6954.0	6967.0	6978.0	6988.0	7001.0	6986.0	6981.0	6979.0	7008.0	7004.0	6993.0	6989.0	7014.0	UN	
前月差	6	-8	13	11	10	13	-15	-5	-2	29	-4	-11	-4	25	UN	
前年同月差	30	18	37	29	56	66	29	37	40	62	45	37	27	60	UN	
A.14 就業者数(万人)@	6790	6785	6794	6805	6814	6827	6816	6808	6804	6837	6832	6831	6810	6834	UN	
前月差	16	-5	9	11	9	13	-11	-8	-4	33	-5	-1	-21	24	UN	
前年同月差	42	27	42	34	57	65	40	44	46	72	51	55	20	49	UN	
A.15 雇用者数(万人)@	6136	6129	6147	6156	6165	6184	6176	6161	6163	6184	6184	6198	6169	6180	UN	
前月差	23	-7	18	9	9	19	-8	-15	2	21	0	14	-29	11	UN	
前年同月差	52	25	77	67	67	87	64	58	64	78	66	84	34	52	UN	
A.16 製造業(万人)	1017	1012	1004	1008	1013	1019	1017	981	988	996	989	997	1006	999	UN	
前年同月差	8	18	-17	-32	-21	-11	-10	3	-13	-5	-29	-15	-11	-13	UN	
A.17 平均給与と総額(全産業：円)	296190	291731	292686	308610	617539	292686	288864	309247	301922	301604	514351	416895	300011	297145	UN	
前年同月比(%)	5	5	5	6	8	2	3	2	2	1	3	3	1	2	UN	
A.18 所定外労働時間(全産業)	9.3	9.9	10.4	10.3	10.1	9.5	9.8	10.2	10.2	9.7	9.7	9.8	9.0	9.5	UN	
前年同月比(%)	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	-1.0	-3.0	-2.9	-2.9	-1.0	-3.0	-3.0	-3.2	-4.0	UN	
B. 国内需要：																
B.01 家計消費(円)	1.5	1.8	1.3	3	7	5.5	3.8	6.4	4	8.9	5.2	5.1	5.5	5.3	UN	
前年同月比(%)	-1.9	-1.1	-1.3	-0.4	2.7	0.8	-0.5	2.1	-0.1	4.7	1.3	1.4	2.3	1.8	UN	
前年同月比(%)	104.3	104.6	104.5	104.5	104.6	104.6	104.7	104.8	104.9	105.1	105.2	105.3	105.6	105.6	UN	
B.02 総消費動向指数(2020=100)@	0.1	0.2	-0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1	UN	
前月比(%)	0.4	0.8	0.7	0.8	1.2	1.2	1.2	1.4	1.3	1.3	1.1	1.0	1.2	1.0	UN	
前年同月比(%)	97.7	97.7	97.2	97.1	97.1	97.1	98.4	97.8	97.9	97.6	98.2	97.6	97.5	98.0	UN	
B.03 消費活動指数(2015=100)@	0.1	0.0	-0.4	-0.2	0.0	0.0	1.3	-0.7	0.1	-0.3	0.6	-0.6	-0.1	0.5	UN	
前月比(%)	0	0	0.2	0	0.6	1	1.8	1.4	1.1	1.4	1.5	-0.1	-0.2	0.4	UN	
前年同月比(%)	13808	13510	13815	14222	16097	12728	12179	14065	12946	12767	12960	13349	12706	12613	UN	
B.04 小売業販売額(10億円)	3.1	0.7	1.3	2.8	3.5	-3	-5.9	-4.2	-3.9	-5.3	-5.3	-6.7	-8	-6.6	UN	
前年同月比(%)	271468	366212	337677	330611	280450	328208	354579	420880	287105	269494	329119	326323	249328	357461	328349	
B.05 乗用車新規登録届出数(台)	-3.2	0.8	1	-3.9	-7	15	18.8	9.6	11	3.1	5.5	-3.7	-8.2	-2.4	-2.8	
前年同月比(%)	65655	66103	64841	64418	65280	64488	67114	90364	52189	44053	53935	59300	59255	60700	UN	
B.06 新設住宅着工(戸数)@	1	0.7	-1.9	-0.7	1.3	-1.2	4.1	34.6	-42.2	-15.6	22.4	9.9	-0.1	2.4	UN	
前月比(%)	-3.5	-0.8	-3.3	-2	-3.4	-4.3	1.8	39.4	-26.6	-33.5	-16.6	-8.8	-9.7	-8.2	UN	
前年同月比(%)	1302.2	1368.1	1419.8	1358.2	1299.7	1215.4	1295	1955.6	1184	941.9	1190	1323.7	1248.5	1361.1	UN	
B.07 建築工事費(居住:10億円)	-7	4.4	-3	6.6	2.7	6.5	13.2	59.9	-20.7	-32.1	-12.7	-2.4	-4.1	-0.5	UN	
前年同月比(%)	862.6	859.8	873.3	896	889	857.9	894.7	1010.7	919	913.5	941.2	898	890	UN	UN	
B.08 機械受注(民需:10億円)@	-1.4	-0.3	1.6	2.6	-0.8	-3.5	4.3	13	-9.1	-0.6	3	-4.6	-0.9	UN	UN	
前月比(%)	1.6	-0.1	2	9.2	6.2	3.3	1.7	11.4	4.4	6.2	7.6	2.6	3.2	UN	UN	
前年同月比(%)	939.7	959.7	971.7	970.9	959.8	941.9	930	924.8	923.4	919.7	924.8	933.2	939.7	948.3	UN	
B.09 民間建築(非居住用：10億円)	2.4	2.2	2.2	2.4	2.2	1	1.2	2.5	3.4	2.7	1.4	0.8	0	-1.2	UN	
前年同月比(%)	2414.9	3395.6	2527.6	2550.8	3387.2	2625.7	2757	4525.7	2609.2	2585.3	3277.2	2734.6	2764.8	UN	UN	
B.10 情報サービス業売上高(10億円)	5.3	5.7	6.1	7.2	8.5	12.1	9.4	6.8	10.5	11.7	8.4	9.9	14.5	UN	UN	
前年同月比(%)	104.5	103.1	108.1	105.7	109.1	101.5	109.6	106.1	103.6	113.5	114.2	103.3	105.8	107.1	UN	
B.11 資本財出荷指数(2020=100)@	-0.6	-1.3	4.8	-2.2	3.2	-7	8	-3.2	-2.4	9.6	0.6	-9.5	2.4	1.2	UN	
前月比(%)	-4.2	-6.0	-3.9	-1.6	-7.1	-2.6	9.9	-3.5	-5.3	0.2	10.0	-1.7	1.2	3.9	UN	
前年同月比(%)	1852.6	2025.6	2153.9	2256.2	2321.6	2291.8	2230.1	2306.3	1568.6	1547.3	1706.8	1798.6	1904.7	2026.3	UN	

出所：各種公的機関発表資料より筆者作成

付表 主要月次統計2

【月次統計】	24/Q3	=====	<=====	24/Q4	=====	<=====	25/Q1	=====	<=====	25/Q2	=====	<=====	25/Q3	=====	<=====
	24/8M	24/9M	24/10M	24/11M	24/12M	25/1M	25/2M	25/3M	25/4M	25/5M	25/6M	25/7M	25/8M	25/9M	25/10M
B. 国内需要：															
B.12 公共工事(出来高：10億円)	1852.6	2025.6	2153.9	2256.2	2321.6	2291.8	2230.1	2306.3	1568.6	1547.3	1706.8	1798.6	1904.7	2026.3	UN
前年同月比(%)	3.3	2.7	3.0	2.4	2.5	3.0	3.7	9.5	3.5	2.7	4.7	3.1	2.8	0.0	UN
B.13 公共工事請負金額(10億円)	1070.6	1275.2	1128.8	799.9	678.5	566.2	691.4	1722.0	2725.4	1654.1	1905.5	1676.5	1099.6	1434.8	1332.7
前年同月比(%)	-3.9	-1.9	3.2	4.6	-5.7	-1.3	-22.5	6.0	12.0	4.0	10.8	9.5	2.7	12.5	18.1
B.14 3次産業活動指数(2019-20=100)@	102.6	102.7	102.6	102.6	102.8	104.2	104.8	103.3	104.2	104.7	104.5	104.7	104.8	105.1	UN
前月比(%)	-0.5	0.1	-0.1	0.0	0.2	1.4	0.6	-1.4	0.9	0.5	-0.2	0.2	0.1	0.3	UN
C. 景気動向指数：															
C.01 先行指数(2020=100)	107.3	108.4	108.6	107.7	107.8	108.1	107.7	107.4	104.4	104.5	105.0	106.1	107.0	108.0	UN
C.02 一致指数(2020=100)	114.1	114.4	115.9	115.3	116.4	116.4	117.1	115.9	115.8	115.6	115.9	114.1	112.8	114.6	UN
C.03 遅行指数(2020=100)	109.1	108.3	108.9	109.4	109.9	111.4	111.2	111.3	112.8	113.9	113.1	113.6	112.4	113.2	UN
C.04 消費者態度指数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
前年同月差	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
D. 金融市場：															
D.01 マジック・アス(10億円)@	669232	669551	671231	672962	671023	655944	657132	647983	639754	646139	645532	643998	642878	628701	618464
前月比(%)	0.0	0.0	0.3	0.3	-0.3	-2.2	0.2	-1.4	-1.3	1.0	-0.1	-0.2	-0.2	-2.2	-1.6
前年同月比(%)	0.8	0.1	-0.2	-0.4	-0.9	-2.5	-1.9	-3.2	-5.1	-3.4	-3.3	-3.7	-3.9	-6.1	-7.9
D.02 コーポレート(%)	0.227	0.227	0.227	0.227	0.227	0.293	0.478	0.477	0.477	0.477	0.477	0.478	0.477	0.477	0.477
D.03 新発10年国債利回り(%)	0.874	0.853	0.934	1.035	1.064	1.197	1.351	1.515	1.314	1.441	1.444	1.521	1.559	1.609	1.66
D.04 イールド・カーブ(%)	0.647	0.626	0.707	0.808	0.837	0.904	0.873	1.039	0.837	0.964	0.967	1.043	1.082	1.132	1.183
D.05 日経平均(25種株:円)	36873.30	37307.40	38843.80	38645.60	39297.00	39298.00	38735.30	37311.80	34343.00	37490.50	38458.30	40173.00	42299.90	44218.50	48521.10
前月比(%)	14.6	14.0	23.8	17.2	18.7	10.8	2.5	-6.4	-11.4	-2.8	-1.0	0.2	14.7	18.5	24.9
E. 物価：															
E.01 企業物価(国内総合:2020=100)	123.2	123.6	124.2	124.6	125.1	125.5	125.8	126.2	126.6	126.5	126.4	126.7	126.5	126.9	UN
前月比(%)	-0.3	0.3	0.5	0.3	0.4	0.3	0.2	0.3	0.3	-0.1	-0.1	0.2	-0.2	0.3	UN
前年同月比(%)	2.7	3.2	3.8	3.9	4.1	4.2	4.3	4.3	3.9	3.1	2.8	2.5	2.7	2.7	UN
E.02 企業物価(資本財:2020=100)	110.9	110.8	111.7	111.4	111.8	111.6	112.4	112.2	112.7	113.0	113.8	113.8	114.1	114.0	UN
前月比(%)	0.2	-0.1	0.8	-0.3	0.4	-0.2	0.7	-0.2	0.4	0.3	0.7	0.0	0.3	-0.1	UN
前年同月比(%)	3.4	3.3	3.2	3.0	3.4	2.7	3.3	2.9	2.5	3.0	3.5	2.8	2.9	2.9	UN
E.03 企業向けサービス価格(2020=100)	108.3	108.1	109.2	109.5	109.6	109.1	109.2	110.1	111.0	111.0	110.8	111.0	111.2	111.3	UN
前月比(%)	0.1	-0.2	1.0	0.3	0.1	-0.5	0.1	0.8	0.8	0.0	-0.2	0.2	0.2	0.1	UN
前年同月比(%)	3.3	3.1	3.4	3.4	3.4	3.4	3.3	3.4	3.1	3.1	2.8	2.6	2.7	3.0	UN
E.04 交易条件(2020=100)	84.8	85.7	85.4	85.7	85.6	85.4	85.9	86.3	87.3	87.4	88.9	88.2	88.1	88.2	UN
前月比(ポイント)	0.9	0.9	-0.3	0.3	-0.2	-0.2	0.5	0.5	0.9	0.1	1.5	-0.7	-0.1	0.2	UN
前年同月比(ポイント)	0.6	1.8	3.1	3.6	3.0	1.8	2.3	1.9	2.7	3.5	4.6	4.3	3.3	2.5	UN
E.05 住宅工事費デフレ率(2015=100)	127.7	127.7	127.0	128.8	129.8	127.6	129.0	127.0	129.2	128.8	130.5	135.2	130.0	UN	UN
前月比(%)	-1.2	0.0	-0.5	1.4	0.8	-1.7	1.1	-1.6	1.7	-0.3	1.3	3.6	-3.8	UN	UN
前年同月比(%)	3.7	3.8	2.6	4.0	5.0	3.0	3.9	1.5	2.7	0.5	2.2	4.6	1.8	UN	UN
E.06 公共工事費デフレ率(2015=100)	128.5	128.4	127.8	129.8	130.9	128.9	130.4	128.6	130.5	129.8	131.7	136.5	131.1	UN	UN
前月比(%)	-1.3	-0.1	-0.5	1.6	0.8	-1.5	1.2	-1.4	1.5	-0.5	1.5	3.6	-4.0	UN	UN
前年同月比(%)	4.6	5.0	4.0	5.4	6.3	4.5	5.4	2.8	3.6	0.9	2.5	4.8	2.0	UN	UN
E.07 輸出物価、円対アス(2020=100)	137.6	135.1	138.5	141.2	140.0	141.7	139.8	138.3	135.7	134.5	134.7	136.8	137.3	137.9	UN
前月比(%)	-5.2	-1.8	2.5	1.9	-0.8	1.2	-1.3	-1.1	-1.9	-0.9	0.1	1.6	0.4	0.4	UN
前年同月比(%)	3.1	-0.7	1.2	2.9	4.8	4.3	1.5	-0.3	-4.3	-6.6	-7.2	-5.8	-0.2	2.1	UN
E.08 輸出物価、ドル対アス(2020=100)	113.0	112.3	112.2	112.7	112.1	112.3	112.8	112.7	112.7	111.5	111.4	111.8	112.0	112.1	UN
前月比(%)	-0.4	-0.6	-0.1	0.4	-0.5	0.2	0.4	-0.1	0.0	-1.1	-0.1	0.4	0.2	0.1	UN
前年同月比(%)	2.3	0.9	0.9	1.4	1.1	0.7	1.0	0.3	-0.4	-1.6	-1.9	-1.4	-0.9	-0.2	UN
E.09 輸入物価、円対アス(2020=100)	162.3	157.6	162.1	164.7	163.6	166.0	162.8	160.2	155.5	153.9	151.6	155.1	155.9	156.3	UN
前月比(%)	-6.2	-2.9	2.9	1.6	-0.7	1.5	-1.9	-1.6	-2.9	-1.0	-1.5	2.3	0.5	0.3	UN
前年同月比(%)	2.3	-2.7	-2.5	-1.4	1.2	2.1	-1.2	-2.5	-7.3	-10.3	-12.0	-10.3	-3.9	-0.8	UN
E.10 輸入物価、ドル対アス(2020=100)	128.1	126.3	125.9	125.4	124.7	124.8	125.2	124.9	124.1	122.6	121.0	122.2	122.2	122.3	UN
前月比(%)	-0.4	-1.4	-0.3	-0.4	-0.6	0.1	0.3	-0.2	-0.6	-1.2	-1.3	1.0	0.0	0.1	UN
前年同月比(%)	1.4	-0.6	-2.5	-3.0	-3.3	-2.6	-2.1	-2.0	-2.8	-4.7	-5.7	-5.0	-4.6	-3.2	UN
E.11 原油価格(円/KI)	82,706	75,193	73,597	75,191	73,425	75,744	78,205	74,785	73,525	68,248	63,704	65,385	67,058	67,798	UN
前月比(%)	-6.5	-9.1	-2.1	2.2	-2.3	3.2	3.2	-4.4	-1.7	-7.2	-6.7	2.6	2.6	1.1	UN
前年同月比(%)	12.4	-5.7	-15.3	-15.3	-12.1	-2.5	0.3	-4.2	-10.2	-21.5	-26.5	-26.1	-18.9	-9.8	UN
E.12 消費者物価(総合:2020=100)	109.1	108.9	109.5	110.0	110.7	111.2	110.8	111.1	111.5	111.8	111.7	111.9	112.1	112.0	UN
前月比(%)	0.5	-0.2	0.6	0.5	0.6	0.5	-0.4	0.3	0.4	0.3	-0.1	0.2	0.2	-0.1	UN
前年同月比(%)	3.0	2.5	2.2	2.9	3.7	4.0	3.6	3.6	3.5	3.4	3.2	3.0	2.7	2.8	UN
E.13 消費者物価(コア:2020=100)	108.7	108.2	108.8	109.2	109.6	109.8	109.7	110.2	110.9	111.4	111.4	111.6	111.6	111.4	UN
前月比(%)	0.4	-0.5	0.6	0.4	0.4	0.2	-0.1	0.5	0.6	0.5	0.0	0.2	0.0	-0.2	UN
前年同月比(%)	2.8	2.4	2.3	2.6	3.0	3.2	3.0	3.2	3.5	3.6	3.3	3.0	2.7	3.0	UN
E.14 消費者物価(東京総合:2020=100)	108.4	108.1	108.8	109.2	109.8	110.2	109.7	110.2	110.7	111.1	110.8	111.0	111.2	110.7	111.8
前月比(%)	0.6	-0.3	0.6	0.4	0.5	0.4	-0.5	0.5	0.5	0.4	-0.3	0.2	0.2	-0.4	1.0
前年同月比(%)	2.7	2.2	1.9	2.5	3.1	3.4	2.8	2.9	3.5	3.4	3.1	3.0	2.6	2.4	2.8
E.15 消費者物価(東京コア:2020=100)	107.9	107.3	107.9	108.3	108.6	108.7	108.5	109.1	110.0	110.5	110.3	110.5	110.6	110.0	111.0
前月比(%)	0.5	-0.6	0.6	0.4	0.3	0.1	-0.2	0.6	0.8	0.5	-0.2	0.2	0.1	-0.5	0.9
前年同月比(%)	2.5	2.0	1.8	2.2	2.4	2.5	2.2	2.4	3.4	3.6	3.1	2.9	2.5	2.5	2.9
E.16 日経商品指数(17種:1970=100)	234.3	237.9	239.5	234.9	238.9	238.7	237.4	240.7	227.3	228.2	232.5	233.2	233.7	234.1	242.6
前月比(%)	0.5	1.5	0.7	-1.9	1.7	-0.1	-0.5	1.4	-5.6	0.4	1.9	0.3	0.2	0.2	3.6
前年同月比(%)	6.0	7.3	7.9	5.5	8.6	6.1	5.8	4.2	-5.9	-7.2	-4.7	0.1	-0.3	-1.6	1.1

出所：各種公的機関発表資料より筆者作成

付表 主要月次統計3

【月次統計】	24/Q3		24/Q4		25/Q1		25/Q2		25/Q3		25/Q4				
	24/8M	24/9M	24/10M	24/11M	24/12M	25/1M	25/2M	25/3M	25/4M	25/5M	25/6M	25/7M	25/8M	25/9M	25/10M
F. 国際収支：															
F.01 貿易・サービス収支(10億円)	-464.5	-675.7	-239.3	386.8	65.2	-3432.8	554.0	548.7	-775.4	-371.0	283.1	-884.9	-84.0	21.4	UN
F.02 貿易収支(10億円)	-385.6	-362.1	-152.7	119.1	54.2	-2934.0	730.1	530.5	-43.7	-511.1	451.6	-189.4	105.9	236.0	UN
前年同月比(%)	48.5	-194.5	69.2	117.6	-59.3	-97.4	344.8	14.4	93.1	53.5	-22.2	58.8	127.5	165.2	UN
F.03 財輸出(10億円)	8393.5	8701.8	9395.0	8931.9	9515.9	7519.3	9000.4	9578.2	8793.3	8096.1	8950.6	9006.3	8359.6	9449.7	UN
前年同月比(%)	6.2	-4.6	3.1	2.9	-0.6	1.9	10.4	2.0	4.3	-0.7	-2.6	-4.9	-0.4	8.6	UN
F.04 財輸入(10億円)	8779.0	9063.9	9547.7	8812.8	9461.7	10453.3	8270.3	9047.8	8837.0	8607.1	8499.0	9195.6	8253.7	9213.7	UN
前年同月比(%)	1.5	3.7	-0.6	-5.8	0.3	17.9	-2.2	1.4	-2.5	-6.9	-1.2	-7.4	-6.0	1.7	UN
F.05 サービス収支(10億円)	-79.0	-313.7	-86.6	267.7	11.1	-498.8	-176.1	18.2	-731.7	140.1	-168.5	-695.6	-189.9	-214.6	UN
F.06 運輸	-76.9	-63.3	-66.8	-67.0	-75.8	-76.7	-63.6	-59.4	-48.7	-55.6	-34.1	-79.3	-64.9	-63.2	UN
F.07 旅行	406.9	430.9	599.4	558.0	610.2	658.6	517.9	560.2	730.9	635.6	552.0	529.8	419.5	443.4	UN
F.08 その他	-408.9	-681.2	-619.2	-232.2	-523.4	-1080.7	-630.5	-482.6	-1414.0	-439.9	-686.5	-1146.0	-544.5	-594.9	UN
F.09 第一次所得収支(10億円)	4785.1	2715.3	3190.0	3374.5	1248.9	3529.0	3806.0	3862.3	3469.7	4191.8	1440.2	4000.2	4224.2	4949.7	UN
F.10 第二次所得収支(10億円)	-428.9	-502.1	-496.8	-422.4	-242.3	-440.8	-351.2	-742.2	-554.7	-498.6	-468.8	-505.4	-438.8	-487.8	UN
F.11 経常収支(10億円)	3891.7	1537.4	2453.8	3338.9	1071.8	-344.6	4008.7	3668.8	2139.6	3322.1	1256.6	2609.9	3701.4	4483.3	UN
前年同月比(%)	64.1	-47.8	-11.4	58.2	17.7	-215.3	46.6	6.7	1.2	15.6	-25.6	-19.6	-4.9	191.6	UN
F.12 資本移動等収支(10億円)	-24.2	-25.0	3.6	-14.6	-18.5	-21.8	-42.2	-68.5	-25.0	-102.0	-58.4	-16.3	-16.3	-20.9	UN
F.13 直接投資(10億円)	2928.1	1008.1	1840.5	2289.2	3042.0	1284.2	2036.0	1814.4	1789.2	1758.3	3590.9	1001.1	2540.2	2036.3	UN
F.14 証券投資(10億円)	10553.5	8555.4	-12425.6	-1481.9	3397.9	-3437.6	5238.7	4994.8	-11158.8	1929.5	-3153.5	-3023.1	-1694.5	9104.8	UN
F.15 その他投資(10億円)	-8822.8	-7419.2	11863.1	-112.4	-5931.3	1374.1	-5469.3	-3309.3	12369.7	-530.2	117.7	3117.6	-272.2	-5205.0	UN
F.16 金融収支	4045.1	2279.5	1790.9	2364.1	2170.9	333.9	2383.3	4271.9	2633.3	3955.0	1246.5	1953.6	1764.2	6778.2	UN
F.17 為替レート(月中平均:円/ﾄﾞﾙ)	146.2	143.4	149.6	153.7	153.7	156.5	152.0	149.2	144.4	144.8	144.5	146.7	147.7	147.9	151.3
前月比(%)	-7.5	-2.0	4.4	2.7	0.0	1.8	-2.9	-1.8	-3.2	0.3	-0.2	1.5	0.7	0.2	2.3
G. 通関統計：															
G.01 貿易収支(10億円)	-711.4	-306.1	-472.3	-115.5	127.7	-2741.7	585.5	554.3	-128.4	-642.5	147.6	-123.2	-250.2	-237.4	UN
前年同月比(%)	25.3	-1025.2	32.8	85.8	294.8	-53.1	240.9	58.4	74.6	47.6	-33.3	80.4	64.8	22.5	UN
G.02 対米国(10億円)	655.0	840.7	797.8	663.6	1012.0	476.4	918.5	846.0	770.3	451.0	668.7	584.8	323.3	523.1	UN
前年同月比(%)	1.1	-11.3	-12.4	-17.3	-5.4	15.3	29.3	14.1	12.7	-4.8	-23.0	-23.9	-50.6	-37.8	UN
G.03 対アジア(10億円)	435.3	94.2	26.1	363.7	558.4	-1188.7	891.1	699.1	485.8	311.3	448.9	475.1	541.7	248.4	UN
前年同月比(%)	6309.3	-62.4	143.5	703.2	15.3	-99.6	332.9	-20.8	67.0	1118.1	-19.5	259.0	24.5	163.7	UN
G.04 対EU(10億円)	-362.1	-146.2	-252.9	-210.6	-59.9	-403.6	-222.5	-113.5	-165.0	-309.0	-303.4	-278.2	-123.0	-233.6	UN
前年同月比(%)	-187.0	-294.7	-140.0	-33.4	-898.5	-24843.6	-1013.5	-22.1	-31.9	-14.2	-62.3	-57.3	66.0	-59.8	UN
G.05 輸出(10億円)	8432.5	9036.9	9425.6	9152.0	9906.7	7865.2	9190.1	9852.6	9157.2	8134.5	9162.7	9359.5	8425.8	9413.3	UN
前年同月比(%)	5.5	-1.8	3.1	3.8	2.7	7.3	11.4	4.0	2.0	-1.7	-0.5	-2.6	-0.1	4.2	UN
G.06 対米国(10億円)	1606.4	1850.6	1809.9	1670.2	2037.4	1539.3	1904.8	1876.2	1770.8	1514.2	1707.2	1728.6	1385.8	1605.0	UN
前年同月比(%)	-0.7	-2.4	-6.2	-8.0	-2.1	8.1	10.5	3.1	-1.8	-11.0	-11.4	-10.1	-13.7	-13.3	UN
G.07 対アジア(10億円)	4661.5	4735.7	5039.5	5011.2	5175.1	4141.6	4890.8	5290.4	4996.2	4478.4	4932.3	5075.6	4739.6	5169.5	UN
前年同月比(%)	11.4	0.3	7.6	8.9	5.7	6.3	15.7	5.6	6.0	0.4	1.7	-0.2	1.7	9.2	UN
G.08 対中国(10億円)	1508.5	1505.5	1674.3	1661.9	1715.3	1174.2	1538.0	1663.8	1578.1	1441.8	1551.3	1596.7	1500.9	1593.3	UN
前年同月比(%)	5.1	-7.3	1.4	4.1	-3.2	-6.1	14.0	-4.8	-0.6	-8.8	-4.7	-3.5	-0.5	5.8	UN
G.09 対EU(10億円)	739.4	849.3	830.2	753.9	959.7	653.6	804.2	892.8	836.7	750.4	824.2	866.8	780.5	891.5	UN
前年同月比(%)	-9.1	-9.0	-11.3	-12.5	0.5	-15.0	-7.7	-1.1	-5.2	4.9	3.6	-3.4	5.6	5.0	UN
G.10 一般機械(10億円)	1483.0	1591.7	1652.2	1575.2	1874.6	1281.8	1678.0	1903.1	1626.1	1515.8	1691.5	1687.7	1463.2	1646.9	UN
前年同月比(%)	7.9	-3.3	2.2	5.1	3.7	0.8	11.6	3.7	-0.5	3.1	1.7	1.2	-1.3	3.5	UN
G.11 電気機器(10億円)	1516.9	1562.7	1581.7	1496.1	1646.1	1227.2	1474.3	1588.0	1538.3	1327.9	1466.0	1640.5	1518.3	1649.3	UN
前年同月比(%)	8.7	0.8	0.4	1.0	4.7	-0.6	9.7	1.4	6.1	-3.5	-3.2	0.4	0.1	5.5	UN
G.12 輸送用機器(10億円)	1796.3	2059.8	2168.5	2088.9	2244.6	1830.4	2133.0	2236.9	2006.1	1673.2	2083.9	2058.9	1690.9	2061.8	UN
前年同月比(%)	-5.1	-7.5	-4.4	-6.0	-7.6	12.0	11.7	4.2	-5.9	-8.2	-3.6	-11.5	-5.9	0.1	UN
G.13 輸出数量(2020=100)	96.0	105.1	109.6	103.7	113.0	86.4	101.7	111.0	105.4	95.9	106.5	107.1	92.3	104.0	UN
前年同月比(%)	-2.8	-6.9	0.1	-0.1	-2.6	-1.6	2.9	-0.9	0.5	1.7	2.5	1.1	-3.9	-1.0	UN
G.14 輸入(10億円)	9143.9	9343.0	9897.9	9267.6	9779.0	10060.9	8604.6	9298.3	9285.5	8777.0	9015.0	9482.7	8676.0	9650.6	UN
前年同月比(%)	2.2	1.9	0.5	-3.8	1.8	16.3	-0.7	1.9	-2.1	-7.6	0.3	-7.4	-5.1	3.3	UN
G.15 対米国(10億円)	951.4	1009.9	1012.1	1006.6	1025.4	1063.0	986.3	1030.2	1000.6	1063.2	1038.5	1143.8	1062.5	1081.9	UN
前年同月比(%)	-2.0	6.5	-0.6	-0.6	1.4	5.2	-2.6	-4.5	-10.6	-13.4	-1.9	-0.8	11.7	7.1	UN
G.16 対アジア(10億円)	4226.2	4641.5	5013.5	4647.5	4616.7	5330.3	3999.7	4591.3	4510.4	4167.1	4483.4	4600.5	4197.9	4921.1	UN
前年同月比(%)	0.8	3.8	5.7	-0.3	4.6	18.6	-0.5	11.2	2.0	-6.0	4.4	-7.2	-0.7	6.0	UN
G.17 対中国(10億円)	1887.4	2156.6	2457.1	2345.0	2147.8	2617.8	1725.7	2115.7	2257.3	2066.7	2068.1	2206.2	1927.0	2367.5	UN
前年同月比(%)	-2.2	-1.8	5.7	4.2	5.7	18.4	-3.4	15.9	6.7	-2.2	5.3	-3.9	2.1	9.8	UN
G.18 対EU(10億円)	1101.6	995.5	1083.1	964.5	1019.6	1057.2	1026.7	1006.3	1001.7	1059.5	1127.6	1145.1	903.5	1125.1	UN
前年同月比(%)	17.2	2.5	4.0	-5.4	7.6	37.8	15.2	1.1	-0.6	7.5	14.7	6.6	-18.0	13.0	UN
G.19 原料品(10億円)	633.2	695.9	647.0	604.9	668.9	683.3	515.0	619.9	620.8	602.6	694.9	613.3	638.7	660.7	UN
前年同月比(%)	6.5	16.2	12.9	11.8	15.6	11.5	-14.5	-5.7	-7.6	-19.2	-1.2	-16.4	0.9	-5.1	UN
G.20 鉱物性燃料(10億円)	2209.4	1965.9	1992.2	1902.8	2405.6	2421.7	1969.5	1917.9	1921.0	1629.0	1480.1	1745.7	1778.9	1682.4	UN
前年同月比(%)	0.6	-3.6	-11.4	-18.1	-8.4	4.0	-11.1	-12.5	-13.1	-20.7	-19.0	-20.7	-19.5	-14.4	UN
G.21 製造業品(10億円)	5507.7	5909.7	6406.8	5929.3	5850.2	6671.5	5394.6	5968.6	5833.1	5655.0	5966.7	6224.5	5466.2	6459.4	UN
前年同月比(%)	2.3	2.8	2.8	-0.3	4.5	21.9	4.5	8.3	2.3	-2.2	6.3	-2.5	-0.8	9.3	UN
G.22 輸入数量(2020=100)	94.8	98.9	105.3	95.4	100.8	106.9	86.6	98.9	100.8	96.7	100.6	105.3	94.8	104.7	UN
前年同月比(%)	-3.8	-1.4	2.4	-5.5	1.8	8.5	-4.1	5.0	2.9	1.7	13.2	3.9	0.0	5.9	UN
注)@印は季節調整済みデータ。UNは未発表データ															

出所：各種公的機関発表資料より筆者作成